

平成27年4月28日

三重県議会議長 永田 正巳 様

氏 名 小林 正人



26年度政務活動費に係る収支報告について

三重県政務活動費の交付に関する条例第11条第1項（第3項）の規定により、別紙のとおり26年度政務活動費収支報告書を提出します。

平成26年度 政務活動費収支報告書

氏名 小林 正人

1 報告対象期間 平成26年4月1日 ～ 平成27年3月31日

2 収 入

政務活動費 2,160,000 円

3 支 出

(単位:円)

経 費	支 出 額	内 訳		備 考
調査研究費	137,100	旅 費	137,100	
		需用費		
		委託料		
		負担金		
		その他		
研修費	0	旅 費		
		報償費		
		需用費		
		使用料		
		負担金		
広聴広報費	1,189,507	旅 費		
		需用費	1,026,000	
		通信運搬費	163,507	
		その他		
要請陳情等活動費	0	旅 費		
		需用費		
		その他		
会議費	0	旅 費		
		需用費		
		使用料		
		負担金		
資料作成費	0	需用費		
		手数料		
		その他		
資料購入費	13,370	図書購入費		
		その他資料購入費	13,370	
事務所費	375,456	賃借料	318,000	
		管理運営費	57,456	
		その他		
事務費	110,768	需用費		
		通信運搬費	110,768	
		その他		
人件費	402,000	給料等	402,000	
合 計	2,228,201			

4 残 余

-68,201 円

23100002

26年政務活動の実施概要報告書（個人）

議 員 名	三重県議会議員 小林 正 人
政務活動の主な内容、成果	
今年度は主に地域要望に基づく意見交換会や調査に取り組みました。中でも依然ハード面の要望が多く、道路整備、堤防補強、港湾・河川改修やそれに付随するところの問題を中心に現地調査をさせていただきました。又交通関係の問題も深刻化しており、安心安全の確保から、信号機や横断歩道、路側帯や特に高齢化が著しい地域、又学校付近の現状危険と思われる箇所も何度か調査させていただきました。しかしながら、予算との兼ね合いや国、市が絡む問題も多くその調整が進展に至るところまではいっていないという状況にあり、これらの問題に関しても引き続き取り組んでいく必要があると思います。 又、防災対策の問題もハード面、ソフト面ともに深刻な問題であり、このことにつきましても地域を中心に施設や消防団等と意見交換や調査をおこないました。中でも多かったのが河川堆積土砂の撤去の問題であり、土砂捨て場の問題や河川上流部と河口部の優先順等の問題まだまだ対策が必要であると感じました。地域の平常時からの防災危機意識の問題も各自治会と何度か話し合い、その自主活動・訓練や啓発等今後の対策についても調査を行いました。次に教育問題についてですが、こちらも学校、地域、PTAや子ども会の方々と学力向上の問題は勿論ですが、いじめ対策やアレルギー対策、又登下校の安全確保の問題、地域の伝統文化継承等についても何度か話し合い協議調査してきました。地域によってかなり格差があり、このことについても今後解消していかなくてはならないと改めて思いました。次いで福祉全般の問題であります。まず障がい者福祉ではやはり一般就労と作業所の間にいる方が現状どうすればいいのかという問題や相談が多く、今年度から県・市にも補助をもらって立ち上がった社会的作業所が今後こういった方々の受け皿として多いに有効であると思いますし、現状調査も何度となくさせていただきました。そこで大切になる公や民からの優先調達という問題もまだまだ達成度が低く、今後更なる自治体や企業が率先して取り組んでいただけるよう啓発していく必要があると感じました。又どうしても一般就労できない、作業所で働かれている方々の父兄とも話をさせていただき工賃の問題は勿論、仕事が途切れないよう、或いは生きがいをもって作業に取り組む事ができるような環境整備をと、いろいろな施設にも現地調査をさせていただきました。次に高齢者福祉であります。こちらも老人会や各老人施設等意見交換や現地調査をおこないました。現状は今国が進めているような地域包括ケアシステムの構築を望む方は少なく、やはり旧来からの施設整備や病床を増やしてほしい、基準の緩和等を希望される方が多い状況であります。次に保育所の現状についても調査をし、新こども支援システムの導入については殆どの園が否定的でありました。これら以外にも環境対策や農業問題、スポーツの推進や動物愛護の問題等にも取り組み、いろいろな調査をさせていただきました。最後に県議会や県執行部の取り組み、現状等、年に3回県政リポートを発行し鈴鹿市全域を対象に報告させていただきました。又県政報告会もかなりの回数を開催させていただき県民の方のご意見やご指摘をいただき、それに対する調査もさせて頂きました。今後も確りと山積する問題解決にむけて調査研究し、取り組んで参ります。	
以上	

調查研究費

23100004

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	水産業の現状についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 1 月 15 日 ~ 平成 27 年 1 月 15 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 鈴鹿漁協							
支出内訳	1 旅費							3,480 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用 30 円 × 16 km =							480 円)
	(宿泊費 16,500 円 × 0 泊 =							0 円)
	(政務雑費 3,000 円 × 1 日 =							3,000 円)
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等)							0 円)
	(手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 =							円)
	(その他1)							0 円)
	(その他2)							0 円)
	(その他3)							0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	地域諸問題についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 1 日 ~ 平成 27 年 2 月 1 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 箕田地区集会所							
支出内訳	1 旅費							3,480 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用 30 円 × 16 km =							480 円)
	(宿泊費 16,500 円 × 0 泊 =							0 円)
	(政務雑費 3,000 円 × 1 日 =							3,000 円)
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等)							0 円)
	(手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 =							円)
(その他1)							0 円)	
(その他2)							0 円)	
(その他3)							0 円)	

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人		
用途	保育の現状についての調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 3 日 ~ 平成 27 年 2 月 3 日					
	三重	都・道・府・県	(郡)	鈴鹿	市・町・村	
	(行き先の名称) 箕田地区保育所					
支出内訳	1 旅費					3,510 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	17 km	=	510 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1					0 円)
	(加減額2					0 円)
	(加減額3					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
	(その他1					) 0 円)
	(その他2					) 0 円)
	(その他3					) 0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	保育の現状についての調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 4 日 ~ 平成 27 年 2 月 4 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 磯山地区保育所							
支出内訳	1 旅費							3,540 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用 30 円 × 18 km =							540 円)
	(宿泊費 16,500 円 × 0 泊 =							0 円)
	(政務雑費 3,000 円 × 1 日 =							3,000 円)
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等)							0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	=	円)	
	(その他1				)		0 円)	
	(その他2				)		0 円)	
	(その他3				)		0 円)	

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	県道整備要望箇所現地調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 6 日 ~ 平成 27 年 2 月 6 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 県道徳田地区現地							
支出内訳	1 旅費							3,450 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用 30 円 × 15 km =							450 円)
	(宿泊費 16,500 円 × 0 泊 =							0 円)
	(政務雑費 3,000 円 × 1 日 =							3,000 円)
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等)							0 円)
	(手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 =							円)
(その他1)							0 円)	
(その他2)							0 円)	
(その他3)							0 円)	

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小林 正人			
用途	地域文化歴史についての調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 7 日 ~ 平成 27 年 2 月 7 日					
	三重	都・道・府・県	(郡)	鈴鹿	市・町・村	
	(行き先の名称) 天名小学校					
支出内訳	1 旅費					3,450 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	15 km	=	450 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1)					0 円)
	(加減額2)					0 円)
	(加減額3)					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
	(その他1			)		0 円)
	(その他2			)		0 円)
	(その他3			)		0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	地域諸問題についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 8 日 ~ 平成 27 年 2 月 8 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 天名地区ふれあいセンター							
支出内訳	1 旅費							3,510 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用 30 円 × 17 km =							510 円)
	(宿泊費 16,500 円 × 0 泊 =							0 円)
	(政務雑費 3,000 円 × 1 日 =							3,000 円)
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等)							0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	=	円)	
	(その他1)							0 円)
	(その他2)							0 円)
	(その他3)							0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人		
用途	日本文化伝統についての意見交換等調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 11 日 ~ 平成 27 年 2 月 11 日					
	三重	都・道・府・県	(郡)	鈴鹿	市・町・村	
	(行き先の名称) 椿会館					
支出内訳	1 旅費					3,840 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	28 km	=	840 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1					0 円)
	(加減額2					0 円)
	(加減額3					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
	(その他1					) 0 円)
	(その他2					) 0 円)
	(その他3					) 0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	保育の現状についての調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 12 日 ~ 平成 27 年 2 月 12 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 長太地区保育所							
支出内訳	1 旅費							3,480 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用 30 円 × 16 km =							480 円)
	(宿泊費 16,500 円 × 0 泊 =							0 円)
	(政務雑費 3,000 円 × 1 日 =							3,000 円)
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等)							0 円)
	(手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 =							円)
	(その他1)							0 円)
	(その他2)							0 円)
	(その他3)							0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小林 正人			
用途	漁業の現状について意見交換等調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 13 日 ~ 平成 27 年 2 月 13 日					
	三重	都・道・府・県	(郡)	鈴鹿	市・町・村	
	(行き先の名称) 漁協					
支出内訳	1 旅費					3,450 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	15 km	=	450 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1)					0 円)
	(加減額2)					0 円)
	(加減額3)					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
	(その他1				)	0 円)
	(その他2				)	0 円)
	(その他3				)	0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	郵便事業の現状についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 14 日 ~ 平成 27 年 2 月 14 日 三重 都・道・府・県 (郡) 鈴鹿 市・町・村 (行き先の名称) グリーンパーク							
支出内訳	1 旅費 3,420 円 (運賃等1 0 円) (運賃等2 0 円) (運賃等3 0 円) (運賃等4 0 円) (運賃等5 0 円) (自家用車使用 30 円 × 14 km = 420 円) (宿泊費 16,500 円 × 0 泊 = 0 円) (政務雑費 3,000 円 × 1 日 = 3,000 円) (加減額1 0 円) (加減額2 0 円) (加減額3 0 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 0 円) (手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 = 円) (その他1) 0 円) (その他2) 0 円) (その他3) 0 円)							

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	環境対策についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 18 日 ~ 平成 27 年 2 月 18 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 清掃業組合							
支出内訳	1 旅費							3,420 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	14 km	=	420 円)		
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)		
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)		
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等							0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	=	円)	
	(その他1							) 0 円)
	(その他2							) 0 円)
	(その他3							) 0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	県道整備要望箇所現地調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 19 日 ~ 平成 27 年 2 月 19 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 県道亀山鈴鹿線西野の現地							
支出内訳	1 旅費							3,540 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	18 km	=	540 円)		
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)		
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)		
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等							0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	=	円)	
	(その他1							) 0 円)
	(その他2							) 0 円)
	(その他3							) 0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	社会的事業所の現状について意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 21 日 ~ 平成 27 年 2 月 21 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 伊勢亀鈴会							
支出内訳	1 旅費							3,510 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用 30 円 × 17 km =							510 円)
	(宿泊費 16,500 円 × 0 泊 =							0 円)
	(政務雑費 3,000 円 × 1 日 =							3,000 円)
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等)							0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	=	円)	
	(その他1)							0 円)
	(その他2)							0 円)
	(その他3)							0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	地域諸問題についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 23 日 ~ 平成 27 年 2 月 23 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 井田川市民センター							
支出内訳	1 旅費							3,540 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	18 km	=	540 円)		
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)		
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)		
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等							0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	=	円)	
	(その他1				)		0 円)	
	(その他2				)		0 円)	
	(その他3				)		0 円)	

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小林 正人			
用途	建設産業活性化についての意見交換等調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 25 日 ~ 平成 27 年 2 月 25 日 三重 都・道・府・県 (郡) 鈴鹿 市・町・村 (行き先の名称) 建設業協会					
支出内訳	1 旅費 3,450 円 (運賃等1 0 円) (運賃等2 0 円) (運賃等3 0 円) (運賃等4 0 円) (運賃等5 0 円) (自家用車使用 30 円 × 15 km = 450 円) (宿泊費 16,500 円 × 0 泊 = 0 円) (政務雑費 3,000 円 × 1 日 = 3,000 円) (加減額1 0 円) (加減額2 0 円) (加減額3 0 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 0 円) (手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 = 円) (その他1) 0 円) (その他2) 0 円) (その他3) 0 円)					

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小林 正人			
用途	防災対策についての調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 2 月 28 日 ~ 平成 27 年 2 月 28 日					
	三重	都・道・府・県	(郡)	鈴鹿	市・町・村	
	(行き先の名称) 桜の森公園					
支出内訳	1 旅費					3,420 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	14 km	=	420 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1)					0 円)
	(加減額2)					0 円)
	(加減額3)					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
	(その他1					) 0 円)
	(その他2					) 0 円)
	(その他3					) 0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	地域諸問題についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 1 日 ~ 平成 27 年 3 月 1 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 小田町公民館・西の城戸集会所							
支出内訳	1 旅費			3,690 円				
	(運賃等1)			0 円)				
	(運賃等2)			0 円)				
	(運賃等3)			0 円)				
	(運賃等4)			0 円)				
	(運賃等5)			0 円)				
	(自家用車使用			30 円	×	23 km	=	690 円)
	(宿泊費			16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費			3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1			0 円)				
	(加減額2			0 円)				
	(加減額3			0 円)				
	2 付随する経費			0 円				
	(参加費、資料代等			0 円)				
	(手土産代			人数 0 人	円	×	箇所	=
(その他1			) 0 円)					
(その他2			) 0 円)					
(その他3			) 0 円)					

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	障がい者作業施設の現状についての調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 2 日 ~ 平成 27 年 3 月 2 日 三重 都・道・府・県 (郡) 四日市 市・町・村 (行き先の名称) ユウユウ会館							
支出内訳	1 旅費 4,230 円 (運賃等1 0 円) (運賃等2 0 円) (運賃等3 0 円) (運賃等4 0 円) (運賃等5 0 円) (自家用車使用 30 円 × 41 km = 1,230 円) (宿泊費 16,500 円 × 0 泊 = 0 円) (政務雑費 3,000 円 × 1 日 = 3,000 円) (加減額1 0 円) (加減額2 0 円) (加減額3 0 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 0 円) (手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 = 円) (その他1) 0 円) (その他2) 0 円) (その他3) 0 円)							

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小林 正人			
用途	特別支援学級の現状について調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 5 日 ~ 平成 27 年 3 月 5 日					
	三重	都・道・府・県	(郡)	鈴鹿	市・町・村	
	(行き先の名称) 石薬師高校					
支出内訳	1 旅費					3,510 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	17 km	=	510 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1)					0 円)
	(加減額2)					0 円)
	(加減額3)					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
	(その他1				)	0 円)
	(その他2				)	0 円)
	(その他3				)	0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	地域諸問題についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 7 日 ~ 平成 27 年 3 月 7 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 神戸地区集会所							
支出内訳	1 旅費			3,450 円				
	(運賃等1)			0 円)				
	(運賃等2)			0 円)				
	(運賃等3)			0 円)				
	(運賃等4)			0 円)				
	(運賃等5)			0 円)				
	(自家用車使用			30 円	×	15 km	=	450 円)
	(宿泊費			16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費			3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1			0 円)				
	(加減額2			0 円)				
	(加減額3			0 円)				
	2 付随する経費			0 円				
	(参加費、資料代等			0 円)				
	(手土産代 人数 0 人			円	×	箇所	=	円)
(その他1			) 0 円)					
(その他2			) 0 円)					
(その他3			) 0 円)					

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人		印
用途	地域諸問題についての意見交換等調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 8 日 ~ 平成 27 年 3 月 8 日					
	三重	都・道・府・県	(郡)	鈴鹿	市・町・村	
	(行き先の名称) 小田集会所・中富田集会所					
支出内訳	1 旅費					3,630 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	21 km	=	630 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1)					0 円)
	(加減額2)					0 円)
	(加減額3)					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
	(その他1				)	0 円)
	(その他2				)	0 円)
	(その他3				)	0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人		
用途	建設業の現状についての意見交換等調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 9 日 ~ 平成 27 年 3 月 9 日 三重 都・道・府・県 (郡) 鈴鹿 市・町・村 (行き先の名称) 建設業協会					
支出内訳	1 旅費					3,450 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	15 km	=	450 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1					0 円)
	(加減額2					0 円)
	(加減額3					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
	(その他1			)		0 円)
	(その他2			)		0 円)
	(その他3			)		0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	保育の現状についての調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 11 日 ~ 平成 27 年 3 月 11 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 白子地区保育所							
支出内訳	1 旅費							3,420 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用 30 円 × 14 km =							420 円)
	(宿泊費 16,500 円 × 0 泊 =							0 円)
	(政務雑費 3,000 円 × 1 日 =							3,000 円)
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等)							0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	=	円)	
	(その他1				)		0 円)	
	(その他2				)		0 円)	
	(その他3				)		0 円)	

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	地域諸問題についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 12 日 ~ 平成 27 年 3 月 12 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 国府地区多目的ホール							
支出内訳	1 旅費							3,420 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用 30 円 × 14 km =							420 円)
	(宿泊費 16,500 円 × 0 泊 =							0 円)
	(政務雑費 3,000 円 × 1 日 =							3,000 円)
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等)							0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	=	円)	
	(その他1)							0 円)
	(その他2)							0 円)
	(その他3)							0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	地域諸問題についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 14 日 ~ 平成 27 年 3 月 14 日 三重 都・道・府・県 (郡) 鈴鹿 市・町・村 (行き先の名称) 神戸地区集会所							
支出内訳	1 旅費 3,390 円 (運賃等1 0 円) (運賃等2 0 円) (運賃等3 0 円) (運賃等4 0 円) (運賃等5 0 円) (自家用車使用 30 円 × 13 km = 390 円) (宿泊費 16,500 円 × 0 泊 = 0 円) (政務雑費 3,000 円 × 1 日 = 3,000 円) (加減額1 0 円) (加減額2 0 円) (加減額3 0 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 0 円) (手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 = 円) (その他1) 0 円) (その他2) 0 円) (その他3) 0 円)							

領収書No

個人分

23100031

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	側溝整備要望箇所現地調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 16 日 ~ 平成 27 年 3 月 16 日 三重 都・道・府・県 (郡) 鈴鹿 市・町・村 (行き先の名称) 県道道伯白子線旭が丘現地							
支出内訳	1 旅費 3,450 円 (運賃等1 0 円) (運賃等2 0 円) (運賃等3 0 円) (運賃等4 0 円) (運賃等5 0 円) (自家用車使用 30 円 × 15 km = 450 円) (宿泊費 16,500 円 × 0 泊 = 0 円) (政務雑費 3,000 円 × 1 日 = 3,000 円) (加減額1 0 円) (加減額2 0 円) (加減額3 0 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 0 円) (手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 = 円) (その他1) 0 円) (その他2) 0 円) (その他3) 0 円)							

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	伝統文化歴史振興についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 18 日 ~ 平成 27 年 3 月 18 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 十宮神社							
支出内訳	1 旅費 (運賃等1) 0 円) (運賃等2) 0 円) (運賃等3) 0 円) (運賃等4) 0 円) (運賃等5) 0 円) (自家用車使用 30 円 × 14 km = 420 円) (宿泊費 16,500 円 × 0 泊 = 0 円) (政務雑費 3,000 円 × 1 日 = 3,000 円) (加減額1) 0 円) (加減額2) 0 円) (加減額3) 0 円) 2 付随する経費 (参加費、資料代等) 0 円) (手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 = 円) (その他1)) 0 円) (その他2)) 0 円) (その他3)) 0 円)							3,420 円

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小林 正人			
用途	スポーツ振興についての調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 19 日 ~ 平成 27 年 3 月 19 日					
	三重	都・道・府・県	(郡)	鈴鹿	市・町・村	
	(行き先の名称) 県営スポーツガーデン					
支出内訳	1 旅費					3,480 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用					30 円 × 16 km = 480 円)
	(宿泊費					16,500 円 × 0 泊 = 0 円)
	(政務雑費					3,000 円 × 1 日 = 3,000 円)
	(加減額1)					0 円)
	(加減額2)					0 円)
	(加減額3)					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 =					円)
(その他1					) 0 円)	
(その他2					) 0 円)	
(その他3					) 0 円)	

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	県政報告並びに地域諸問題についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 20 日 ~ 平成 27 年 3 月 20 日 三重 都・道・府・県 (郡) 鈴鹿 市・町・村 (行き先の名称) 江島6丁目集会所							
支出内訳	1 旅費							3,420 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用 30 円 × 14 km =							420 円)
	(宿泊費 16,500 円 × 0 泊 =							0 円)
	(政務雑費 3,000 円 × 1 日 =							3,000 円)
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等)							0 円)
	(手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 =							円)
(その他1)							0 円)	
(その他2)							0 円)	
(その他3)							0 円)	

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人		
用途	地域諸問題についての意見交換等調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 21 日 ~ 平成 27 年 3 月 21 日					
	三重	都・道・府・県	(郡)	鈴鹿	市・町・村	
	(行き先の名称) 神戸コミュニティーセンター					
支出内訳	1 旅費					3,450 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	15 km	=	450 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1					0 円)
	(加減額2					0 円)
	(加減額3					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所 =	円)
	(その他1					) 0 円)
	(その他2					) 0 円)
	(その他3					) 0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	地域諸問題についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 22 日 ~ 平成 27 年 3 月 22 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 稲生公民館・八野集会所							
支出内訳	1 旅費							3,690 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用 30 円 × 23 km =							690 円)
	(宿泊費 16,500 円 × 0 泊 =							0 円)
	(政務雑費 3,000 円 × 1 日 =							3,000 円)
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等)							0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	=	円)	
	(その他1				)		0 円)	
	(その他2				)		0 円)	
	(その他3				)		0 円)	

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小林 正人			
用途	県政報告並びに地域諸問題についての意見交換等調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 23 日 ~ 平成 27 年 3 月 23 日 三重 都・道・府・県 (郡) 鈴鹿 市・町・村 (行き先の名称) 養元寺					
支出内訳	1 旅費 3,480 円 (運賃等1 0 円) (運賃等2 0 円) (運賃等3 0 円) (運賃等4 0 円) (運賃等5 0 円) (自家用車使用 30 円 × 16 km = 480 円) (宿泊費 16,500 円 × 0 泊 = 0 円) (政務雑費 3,000 円 × 1 日 = 3,000 円) (加減額1 0 円) (加減額2 0 円) (加減額3 0 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 0 円) (手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 = 円) (その他1) 0 円) (その他2) 0 円) (その他3) 0 円)					

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	県政報告並びに地域諸問題についての意見交換等調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 24 日 ~ 平成 27 年 3 月 24 日							
	三重		都・道・府・県		(郡)		鈴鹿	市・町・村
	(行き先の名称) 寺家会館							
支出内訳	1 旅費 (運賃等1 0 円) (運賃等2 0 円) (運賃等3 0 円) (運賃等4 0 円) (運賃等5 0 円) (自家用車使用 30 円 × 15 km = 450 円) (宿泊費 16,500 円 × 0 泊 = 0 円) (政務雑費 3,000 円 × 1 日 = 3,000 円) (加減額1 0 円) (加減額2 0 円) (加減額3 0 円)							

(参加費、資料代等 0 円)

(手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 = 円)

(その他1) 0 円)

(その他2) 0 円)

(その他3) 0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人				
用途	保育の現状についての調査							
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 25 日 ~ 平成 27 年 3 月 25 日							
	三重	都・道・府・県	(郡)	鈴鹿	市・町・村			
	(行き先の名称) 牧田地区保育所							
支出内訳	1 旅費							3,420 円
	(運賃等1)							0 円)
	(運賃等2)							0 円)
	(運賃等3)							0 円)
	(運賃等4)							0 円)
	(運賃等5)							0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	14 km	=	420 円)		
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)		
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)		
	(加減額1)							0 円)
	(加減額2)							0 円)
	(加減額3)							0 円)
	2 付随する経費							0 円
	(参加費、資料代等							0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	=	円)	
	(その他1							) 0 円)
	(その他2							) 0 円)
	(その他3							) 0 円)

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小林 正人			
用途	地域諸問題についての意見交換等調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 26 日 ~ 平成 27 年 3 月 26 日					
	三重	都・道・府・県	(郡)	鈴鹿	市・町・村	
	(行き先の名称) 小田町公民館					
支出内訳	1 旅費					3,480 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用 30 円 × 16 km =					480 円)
	(宿泊費 16,500 円 × 0 泊 =					0 円)
	(政務雑費 3,000 円 × 1 日 =					3,000 円)
	(加減額1)					0 円)
	(加減額2)					0 円)
	(加減額3)					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等)					0 円)
	(手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 =					円)
(その他1)					0 円)	
(その他2)					0 円)	
(その他3)					0 円)	

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員		小林 正人			
用途	県政報告並びに地域諸問題について意見交換等調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 27 日 ~ 平成 27 年 3 月 27 日 三重 都・道・府・県 (郡) 鈴鹿 市・町・村 (行き先の名称) 地福寺					
支出内訳	1 旅費 3,510 円 (運賃等1 0 円) (運賃等2 0 円) (運賃等3 0 円) (運賃等4 0 円) (運賃等5 0 円) (自家用車使用 30 円 × 17 km = 510 円) (宿泊費 16,500 円 × 0 泊 = 0 円) (政務雑費 3,000 円 × 1 日 = 3,000 円) (加減額1 0 円) (加減額2 0 円) (加減額3 0 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 0 円) (手土産代 人数 0 人 円 × 箇所 = 円) (その他1) 0 円) (その他2) 0 円) (その他3) 0 円)					

領収書No

旅行者 職氏名	三重県議会議員			小林 正人		
用途	地域諸問題についての意見交換等調査					
日程 及び 行き先	平成 27 年 3 月 28 日 ~ 平成 27 年 3 月 28 日					
	三重	都・道・府・県	(郡)	鈴鹿	市・町・村	
	(行き先の名称) 三宅公民館					
支出内訳	1 旅費					3,540 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用	30 円	×	18 km	=	540 円)
	(宿泊費	16,500 円	×	0 泊	=	0 円)
	(政務雑費	3,000 円	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1					0 円)
	(加減額2					0 円)
	(加減額3					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					0 円)
	(手土産代	人数 0 人	円	×	箇所	= 円)
	(その他1					) 0 円)
	(その他2					) 0 円)
	(その他3					) 0 円)

領収書No

費報廣聽

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 06 月 23 日		
使途項目 及び 支出科目	使途項目 広聴広報費	支出科目 需用費	
使途用途	用途1 県政レポート作成並びに新聞折込料	360,000 円	
	用途2	0 円	
	用途3	0 円	
	用途4	0 円	
	用途5	0 円	
支出金額	使途用途合計	360,000 × 95% =	342,000 円
根拠	裏面のNPO法人グリーンネット部分を5%とし、95%計上とする		

三重県議会議員 小林正人 県政リポート

vol.22

編集・発行 小林正人事務所
県政に対して、ご意見・ご質問がありましたらお気軽にご連絡ください
住所 〒513-0808 鈴鹿市舞所町1240
TEL&FAX 059-370-5333
Web http://www.masatoweb.jp/

こ挨拶

向暑の候 皆様に於かれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

又、今回で22回目の発行になります県政リポートですが、毎回皆様から貴重なご意見やご指導賜りますことに心から感謝申し上げます。

さて、H26年度県議会の新しい役も決まりました。前年1年間は防災県土整備企業常任委員長として県政・地域の課題に取り組ませていただきました。今回の私の役は教育警察常任委員会と障がい者雇用促進調査特別委員会に所属することになりました。教育警察においては、2期目初年度に委員長をさせていただきましたが、今回もさらに詳しく学力向上や現状教育現場の体制を見直し、いじめ問題対策、交通事故未然防止や刑法犯罪対策等に取り組もうと思います。又障がい者雇用については、相変わらず全国ワースト1位という現状において、改善していかなくてはならない問題や、それにかかわる工賃倍増、就労支援員(ジョブサポーター)等の確保の問題、又社会的事業所の開設や優先発注等、さらには一生涯支援といった観点から新しい支援システムの構築など、問題・課題が山積しております。

こういった調査活動を中心にこの1年間もしっかりと、又皆様のご要望に少しでもお応えできるよう頑張っていきたいと思いますのでどうかご指導の程よろしくお願い申し上げます。

時節からお身体には十分ご留意下さい。

facebook

皆様からの「いいね!」を
お待ちしております

<https://www.facebook.com/masato.kobayashi.9421>



三重県議会議員 小林 正人

教育警察常任委員会トピックス TOPICS

北勢地域の児童虐待問題の現状と鈴鹿警察署管内の犯罪および交通事故状況

北勢児童相談所に対応した子どもの虐待相談内容

地域別	H24年度	H25年度
桑名市	26	66
いなべ市	10	14
木曽岬町	3	0
東員町	7	7
四日市市	121	192
菟野町	16	24
川越町	5	12
朝日町	2	11
鈴鹿市	185	170
亀山市	21	17
管外	6	13
合計	402	526

通告経路

	H25年度
家族親戚	45
児童本人	2
近隣知人	29
学校・教育委員会	41
警察等	48
児童福祉施設	5
保健所・医療機関	14
民生児童委員	0
市町村・福祉事務所	337
その他	5
合計	526

被虐待児の年齢

年齢	H24年度	H25年度
3歳未満	104	129
3歳～就学前	107	132
小学生	134	187
中学生	41	63
高校生他	16	15
合計	402	526

虐待者の状況

	H25年度
実父	182
実母	292
実父以外の父	31
実母以外の母	10
その他	11
合計	526

主たる虐待の種類

種類	H24年度	H25年度
身体的虐待	173	210
ネグレクト	111	122
心理的虐待	112	184
性的虐待	6	10
合計	402	526



鈴鹿警察署管内の犯罪および交通事故等の状況

管内の情勢

鈴鹿市全域を管轄しており、管内には交番が5か所、駐在所が8か所あります。管内人口は松阪警察署に次いで県内2番目です。

刑法犯の認知状況

刑法犯の認知件数は平成14年をピークに減少傾向にあり、本年3月末現在では、昨年の同じ時期に比べて53件(7.9%)の減少となっていますが、件数では県内18警察署の中、最多となっています。

交通事故の発生状況

昨年、鈴鹿市内の交通死者は、9人で、一昨年と比べて4人減少し、人身事故は、18年ぶりに一千万を切るなど、減少傾向が定着化しています。今年に入っても、減少傾向は続いているが、既に二人の尊い命が奪われており、未だ多くの人身事故が発生しています。交通弱者である子どもと高齢者を対象とした交通事故防止対策や、通学路対策が必要不可欠です。

振り込め詐欺の発生状況

振り込め詐欺等の特殊詐欺は、依然として多発傾向にあります。最近では、金融商品取引名目詐欺が多発し、高齢者を中心とした被害が増加傾向にあります。

	H24年度	H25年度	H26年3月末
オレオレ詐欺	1	0	0
架空請求詐欺	0	0	0
融資保証金詐欺	0	0	0
還付金等詐欺	3	5	0
振り込め詐欺以外	-	6	0
合計	4	11	0

管内面積	194.92km ²
管内人口	201,423人



	H24年度	H25年度	H26年3月末
認知件数	3,100	3,007	611

	H24年度	H25年度	H26年3月末
死者数	12	9	2
人身事故件数	1,020	971	183
物件事故件数	5,844	5,874	1,436
交通事故総数	6,864	6,845	1,619

非行少年の状況

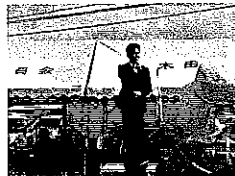
犯罪を犯すなどして検挙、補導された少年は、平成21年以降減少傾向にあるものの依然対策が必要です。

	H24年度	H25年度	H26年3月末
刑法犯少年	128	65	21
特別法犯少年	8	6	2
ぐ犯少年	1	3	0
合計	137	74	23

議員活動の様子



三重テレビ放送
「県議会議員に聞く」出演



木田町民運動会に参加



稲生地区自治会等各種団体との情報交換会に参加



消防学校入校式に議長代理として出席

裏面も是非お読みください。

23100046

平成26年度鈴鹿建設事務所及び四日市農林事務所管内の主な事業

1. 鈴鹿建設事務所管内の主なもの 昨年度予算からほぼ横這い状態ですが、引き続き渋滞・交通安全対策、災害対策に必要な予算獲得に向けて尽力致します。

事業名	路河川名	大字等	事業概要	事業費 (千円)	評価 種別
道路改築事業	一般国道 306号 (伊船バイパス)	伊船町～長澤町	道路改良	103,712	継続
道路改築事業	主要地方道 四日市関線	大久保町～山本町	道路改良	102,598	継続
道路改築事業	主要地方道 神戸長沢線	三畑町～伊船町	道路改良	228,167	継続
道路改築事業	主要地方道 亀山鈴鹿線	道伯町～野町	道路改良	90,000	継続
道路改築事業	主要地方道 鈴鹿環状線 (磯山バイパス)	五祝町～磯山町	道路改良	50,000	継続
道路改築事業	一般県道 三行庄野線	徳居町	道路改良	93,341	継続
道路改築事業	一般県道 平野亀山線	平野町	道路改良	250,000	継続
道路改築事業	主要地方道 鈴鹿環状線 (国府バイパス)	平野町～国府町	道路改良	10,000	新規
道路改築事業	一般国道 306号	山本町～椿一宮町	道路改良	9,000	新規
橋梁耐震対策事業	一般国道 306号 [三鈴橋]	岸田町	橋梁耐震対策	20,725	-
橋梁耐震対策事業	鈴鹿建設事務所管内	-	橋梁耐震対策	84,000	-
橋梁耐震対策事業 (公共土木施設維持管理費)	鈴鹿建設事務所管内	-	橋梁耐震対策	24,000	-
舗装修繕事業	一般国道 306号	東庄内町	舗装工	46,450	-
橋梁修繕事業	一般県道 上野鈴鹿線	稲生町	橋梁修繕工	20,742	-
公共土木施設維持管理費	鈴鹿建設事務所管内	-	公共土木施設維持管理・道路管理	410,680	-
交通安全事業	一般県道 稲生山線	白子町	歩道工	20,742	-
交通安全事業	一般県道 鈴鹿宮妻峽線	下大久保町	歩道工	5,000	-
交通安全事業	一般県道 三畑四日市線	深溝町	あんしん路肩	10,000	-
交通安全事業	鈴鹿建設事務所管内	-	区画線・防護柵等	9,000	-
交通安全事業	一般県道 鼓ヶ浦線	寺家	区画線・防護柵等	3,000	-
公共土木施設維持管理費	鈴鹿建設事務所管内	-	公共土木施設維持管理・流域管理	202,040	-
河川改修事業	一級河川 椋川	小田町～椿世町	河川改修	105,000	継続
河川改修事業	一級河川 芥川	加佐登町～庄野町	河川改修	52,500	継続
河川改修事業	二級河川 堀切川	白子町	河川改修	52,500	継続
河川改修事業	二級河川 堀切川	寺家	水門耐震対策	24,150	-
河川改修事業	二級河川 釜屋川	寺家	樋門耐震対策	15,750	-
河川改修事業	二級河川 田古知川	岸岡町	河川改修	10,000	継続
河川改修事業	二級河川 中ノ川	徳居町	河川改修	13,000	新規
河川調査	二級河川 堀切川	-	調査	2,000	-
砂防等調査費	鈴鹿川園域	-	基礎調査	43,200	-
海岸浸食対策事業	千代崎海岸	若松東	離岸堤工	37,700	継続
海岸老朽化対策事業	鈴鹿建設事務所管内	-	老朽化対策	44,000	-
街路事業	四日市鈴鹿線	肥田町	道路改良	2,200	-
公園安全対策事業	鈴鹿青少年の森	住吉町	公園整備	3,000	-
公園維持管理費	鈴鹿青少年の森	住吉町	公園施設維持管理	50,000	-
河川等災害関連事業	一級河川 浪瀬川(その1)	木田町～石薬師町	災害関連事業	65,729	-
河川等災害関連事業	一級河川 浪瀬川(その2)	石薬師町～下大久保町	災害関連事業	44,368	-

2. 四日市農林事務所管内の主なもの バイプライン化など比較的順調に推移

参考:平成26年度事業箇所数及び事業費

事業名	地区名	大字等	事業概要	事業費 (千円)	評価 種別
高度水利機能確保基盤整備事業	鈴鹿川沿岸5期	矢橋町他	用水施設工	10,000	継続
高度水利機能確保基盤整備事業	稲生	稲生町他	区画整理工	40,000	継続
高度水利機能確保基盤整備事業	鈴鹿川沿岸6期	三日市町他	用水路工	170,000	継続
団体宮かんがい排水事業	鈴鹿川沿岸8期	北長太町他	計画作成	28,000	-
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業	三重県 (鈴鹿市排水機場)	全域	耐震調査・機能診断	50,000	-
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業	鈴鹿市	全域	ため池点検	15,000	-
団体宮ため池等整備事業	鈴鹿川沿岸	甲斐町	計画作成	13,000	-

県全体

	箇所数	事業費
農林水産部	302箇所	9,236百万円
県土整備部	582箇所	40,996百万円
合計	884箇所	50,231百万円

うち、

四日市農林事務所のみ	782百万円
鈴鹿建設事務所のみ	3,137百万円
合計	3,919百万円

※合計金額は四捨五入の関係で一致しません。



NEXCO中日本本社に新名神高速道路全線早期共用開始に向けての陳情に伺いました



若松地区水門改修調査および堤防整備未着手箇所調査



中勢バイパス稲生・野町4工区開通式に参加



ボランティアの方々と
動物愛護問題に取り組んでまいります。

●お問合せ

〒510-0241 鈴鹿市白子駅前9-20 すずかのぶどう園

E-mail: d-kaihou@onyx.ocn.ne.jp ☎ 090-1786-0791

http://greennetmie.web.fc2.com/



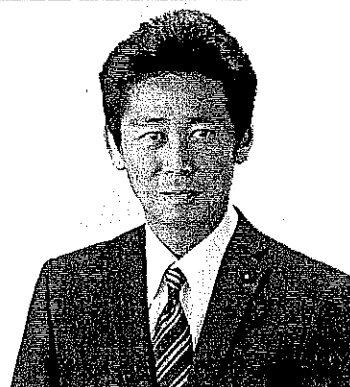
政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 10 月 22 日		
使途項目 及び 支出科目	使途項目 広聴広報費	支出科目 需用費	
使途用途	用途1 県政リポート作成並びに新聞折込	360,000 円	
	用途2	0 円	
	用途3	0 円	
	用途4	0 円	
	用途5	0 円	
支出金額	使途用途合計	360,000 × 95% =	342,000 円
根拠	裏面のNPO法人グリーンネット部分を5%とし、95%計上とする		

三重県議会議員 小林正人
県政レポート vol.23県議会活動2期8年を振り返って、
主に取り組んだ問題、これからも
取り組まなくてはならない問題

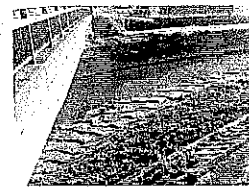
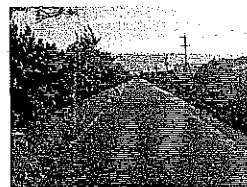
皆様からの県政に対するご意見等お待ちしております。



① 防災対策

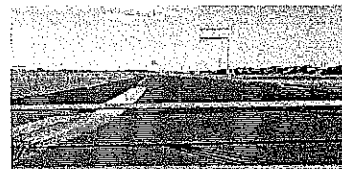
昨年H25年度は防災の委員長もさせていただきました。その間国の南海トラフ巨大地震被害想定改定の伴い、県も独自の被害想定（三重県新地震津波被害行動計画）を策定したことは記憶に新しいところです。又当初、国の災害（津波）特定強化指定地域から鈴鹿市はもれ、知事はじめ執行部、我々が丸一となって国に異議をとなえ指定地域に入ることができたことは今後の防災対策に大きく恩恵がうけられるものと思います。鈴鹿市は海岸の総延長が約14キロであり海岸隣接部に住む方々を津波等から守る堤防はその全てが伊勢湾台風後の50年以上経過した老朽化堤防であります。県はピンポイントで調査、空洞化やクラックを整備しておりますが、一部の機能も充分発揮できるような取組みが必要であると考えます。

更には私もかなり力をいれさせていただいた千代崎、若松地区の離岸堤整備もいよいよ終盤にきております。完成しだい市内で最も低く限りなくTPゼロ地帯に近い地域ともいわれる寺家地区や、あわせて白子漁港の整備にも取り組む必要がありますし、県内4主川、鈴鹿川、中の川、堀切川、芥川等の堆積土砂撤去や護岸整備も近年の台風の大型化、ゲリラ豪雨等の問題から引き続き早期完成に向けて最善を尽くします。



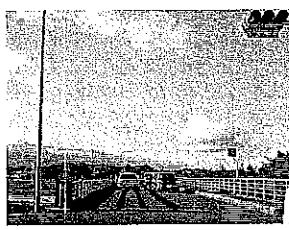
② 鈴鹿環状線国府バイパスおよび市外周を1本でつなぐ生活環状線の実現

鈴鹿市の中心を通る通称中央道路、その先の平野バイパスここまではすでに工事完了供用開始となっております。この先から県道亀山鈴鹿線の鈴国橋までの約2.2キロの区間国府バイパスですが、今年度地域の皆様のお力をおかりしてようやく県道事業実施検討箇所にワンランク昇格することができ今年度は1千万円の調査費がつかしました。この道路は広域道路網の役割を存分に発揮できる、又住民提案の生活に欠かせない道路であり、早期完成が必要です。又私は将来、この道路の南にある三行庄野線、更には中勢BP、磯山BPと連結させることで、まさに鈴鹿の外環をまわる環状道路として機能を発揮させるべきだと考え今後も取り組まさせていただこうと思っております。



③ 定五郎橋改修

昭和61年に4回目の工事が施工された現在の定五郎橋ですが、片側1車線の対面通行の為、鈴鹿川堤防道路を右折する車が多く慢性的な渋滞を引き起している状態です。その為現在時差式の信号機で対応しておりますが、右折レーンを設けることによって大きく混雑が緩和されます。この改修工事をおこなう為、私が県土整備の委員長時



に国に話をもちかけ、先の6月の一般質問でも取上げさせていただき県に確認したところ前向きに進む予定であることが確認できました。引き続き堤防道路の管理者である市とも協議を重ね1日も早い実現を目指します。

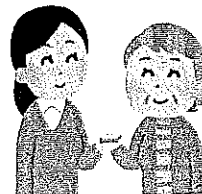
④ 地域医療支援対策

この問題も健康福祉常任委員会所属時から多々訴え取組んで参りました。まず母子保健事業について少子化改善の点からも出産育児一時金の増額や特定不妊治療費助成事業の更なる拡大を考えなくてはなりません。又、昨今非常に多い感染症の対策としては、乳幼児期の予防接種率と比較して学童期の接種率が低いことが学校・社会における感染症流行の一因と考えられることから、児童・生徒・保護者に対し予防接種の有効性を周知推進していかなくてはならないと思います。又在宅医療の充実といった事も必要であり、県、市、地域、医療介護福祉関係者が一丸となった協力体制、即ち地域包括ケアシステムの構築が急務であると考えます。更には救急医療の問題も深刻であり、地域における初期、二次、三次救急医療機関の施設整備や救急搬送体制の充実にも取組んでいかなくてはなりません。最後に看護師不足といった現状から資格保持者の掘り起しや、新たに看護師を目指す人にとって欠かせない看護師養成施設等への県費補助率の増額も必要であり、これらの全ての問題にも引き続き全力で取組んで参ります。



⑤ 高齢者福祉

日本の第1次高齢化は1980年代ともいわれ、現在は世界的にもドイツ、スウェーデンを抜く超高齢化社会に突入したと言われております。現状としては国民の4人に1人が65歳以上となり、2035年頃には3人に1人が65歳以上となるといわれております。高齢化対策としては国策、各自治体でいろいろな取組みがなされているものの、介護度合い、地域性等課題が多い為万全な解決策は見出せていない状態です。そんな中、私が常々訴えてきたことは、まず介護をする側の給与算定基準の見直し、次いで老人ホームへの待機者対策、老人施設の質の向上、又現在国策でも取組んでいるような介護、医療、予防、リハビリ等地域で一体的に取組む地域包括ケアシステムの推進であります。少しでも、生涯快適に生活できるよう今後もこのような問題を真剣に考えてまいります。（*ちなみに施設待機者ですが県内多い順に員弁市、桑名市、鈴鹿市となっております。）

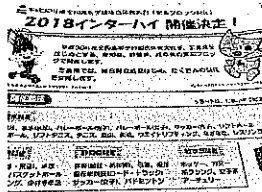


⑥ 障がい者雇用促進

本年は障がい者雇用促進調査特別委員会にも所属しました。三重県は国の法定雇用率2.0%には程遠く1.6%と全国平均の1.64%にも届かない全国最下位であります。全国には約788万人の障がいをお持ちの方がおられます。身体の方が約400万人、知的の方が約55万人、精神の方が約333万人といわれています。そのような中、現状H25年度は全国ベースで77,883人(対前年度比14%増)が就職をいたしました。この事は国の改正障がい者雇用促進法の成立で企業の採用意欲が高まったといわれています。しかし三重県では雇用率が上がらない、その背景には県内の企業のほとんどが従業員50人未満の中小企業であり、カウントの対象にならないということもありますが、それにしても雇用にもむずびつていない事例が多いのも事実であり、今後は更なる雇用対策が必要であるといえます。そんな中、今特に取組んでいることは農福連携、水福連携といったことや仕事のミスマッチの解消、更にはジョブサポーター等の介助員の増といった問題、又一般就労できない方々の為に社会的事業所のような新しい企業体を創設したり、そこを充実させる為に公や民からの優先調達制度の推進ということにも力をいれております。

⑦ 学力と体力の向上

県議1期目から7年と数ヶ月が経ちます。その間の4年を教育と警察の常任委員会に所属してきました。一貫して取組んできたのが学力と体力の向上についてであります。ご存知のように三重県は年1回文科省がおこなう学力テスト、体力テストにおいて総合平均で前者は46位であり、後者は37位と共にここ数年低位にあります。この為、各校のテスト結果を公表し競争力をつける、或いは教員の資質向上の為に研修機会を増やす、更には読解力の向上、語学力向上のために国語や英語の授業を充実させる、又道徳教育の充実等に取り組んできました。体力の方においては部活動の充実推進やH30年にはインターハイがH33年には国体が三重県で開催されることも含め早い時期からの競技力UPや指導体制の確保、又施設整備の充実についても県に強く提言、要望して参りました。



⑧ 保育の充実(少子化対策)

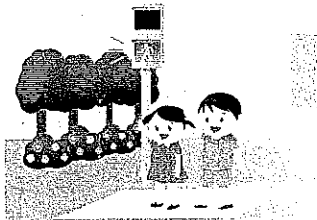
この7年と数ヶ月を振り返って議会の中で最も数多く質問させていただいた事が保育制度の問題であります。保育所を充実させる事は少子化対策の一貫であると同時に女性の労働力や社会参画にも大きくつな갑니다。国策の1つに待機児童の解消ということがありますが、この三重県においては限りなく待機児童は少なく、そのことよりも質の高い保育をいかに提供できる環境を整備するのという問題の方が大切であると考えます。中でも保育士確保は勿論のこと、配置基準の問題、0、1才児を対象とした低年齢児保育補助の問題、特別保育として、一時預かりや延長保育、休日夜間保育や病児病後児保育、更には最近多いアレルギー対策等、まだまだ補助制度が確立できていないことから、安心して安全に子供を預けられるような環境が整っていない現状であります。勿論全てを県でというわけにはいかず、基本は基礎自治体であります。中でも財政力の弱い自治体に対しては全面的に県がバックアップする等地域の実状に合わせて対応していかなくてはならないと考えます。H27年からは新システムにかかわりますが引き続き注視し最大限保育充実に向けて努力していきたいと思ひます。



⑨ 交通対策

市内における事故は減少傾向にあるものの、まだまだ高齢者や自転車等、交通弱者と呼ばれる方の事故は後を絶たない状況にあります。その為歩道の拡幅や確保、スクールゾーンのグリーンゾーン化、自転車専用道路(ブルーゾーン)等の整備にも取り組まれました。又、狭隘な生活道路対策として今年度から新しくゾーン30(県内40箇所)という取組みもなされます。

安全に安心して生活できるような整備された空間を一箇所でも多く作ることができるよう今後も取り組ませていただきます。



⑩ 女性の就労(少子化対策)

H25年全人口の約3割が65歳以上となられ、これまでにない労働力人口不足という問題が生じております。そんな中、女性の就労ということは今後必要不可欠になってまいります。今現在15歳から65歳までのいわゆる生産人口といわれる世代の就業率ですが男性が約70%、女性が結婚前(三重県の初婚平均年齢31.2歳)では男性と遜色なく、結婚後子育てが終わるまでと終わってから約40%代と低く推移しております。この事は女性の社会復帰の為に企業等の受け入れ態勢が整っていない、いわゆるライフワークバランスがうまくいっていないという事が1番の原因であると考えます。今後は海外のようなフレックスワークのいろいろなバリエーションを企業に取り入れることが解決策につながると考えますし、現に全国的には裁量労働制の検討等始まっております。この問題に関しても引き続きしっかりと取組んでまいります。



⑪ 農業問題

現在日本では約260万人の方が農業に従事しております。その中で年間1人あたりの平均米消費量は約59キログラムと年々増加傾向にあります。しかしながら、農業従事者の数は減少し平均年齢も約65.8歳、又35歳未満は全体の5%と高齢化の問題や後継者不足といったことに直面しております。更に専業農家は日本の全農家の9.5%しかなく残りは世帯主がサラリーマンという兼業農家でありまます。このような状況の中、県においては企業の農業への参入や6次産業化、或いは小規模な農地の集約化等儲かる農業に向けていろいろな事に取組んでおります。しかし現状は厳しくなかなかこれといった良策が見つからない状態であり今後更なる農政改革が必要であります。

私個人的には三重の農業はその産出額からみてもそれほど弱くなく、又日本という大きなくくりで諸外国と比較しても、例えば気象条件から1年中バラエティーに富んだ農作物を作れますし、品種改良や技術面からしても他国より優秀であると思ひます。又安全性といったことでは群をぬいていると思ひます、やり方によってはまだまだ可能性を十分にひめた分野だと考えますので農業問題においても国の動きを注視しながら、今後もしっかりと取組んでまいりたいと思ひます。

⑫ 動物愛護問題

今現在三重県には動物愛護センターと呼ばれるものではなく、小動物管理センターという深い山間地で隣が産業廃棄物処分場という場所にまさに殺処分ありきの古い建物があるだけで愛護という観点では他県よりはるかに劣っている状況です。又、年々犬や猫の殺処分数は減少傾向にあるものの、それでも約2200頭余りの命が奪われています。こうした現状により4年前からボランティア団体の方々と共に命の大切さを訴え色々なことに取組んでまいりました。

その成果として、当事三重県では猫の譲渡はおこなわれていませんでしたが、これを可能に、又ペットを捨てることは犯罪であることの啓発活動ポスターの作成、そして今年度ようやく念願の動物愛護センター設置に関してH28年にリニューアルしたところまでこぎつきました。しかし問題もまだまだ多く譲渡要件の緩和、避妊手術の補助、最悪の場合の安楽死処分対応等、今後もしっかりと取組んでいかなくてはならないと考えております。



小林正人 公式HPがリニューアルしました!

HPには過去の県政レポートを掲載し、ご覧になれる様になっております。また、後援会のご案内やお問合せフォームなどがあり、皆様のご意見などをお待ちしております。
<http://www.masatoweb.jp/>



facebook

皆様からの「いいね」をお待ちしております
<https://www.facebook.com/masato.kobayashi.9421>



ボランティアの方々と動物愛護問題に取り組んでまいります。

Green Net
NPO法人グリーンネット

●お問合せ
〒510-0241 鈴鹿市白子駅前9-20
すずかのぶどう内

☎ 090-1786-0791
✉ d-kaihou@onyx.ocn.ne.jp
<http://greennetmla.web.fc2.com/>



政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 02 月 24 日		
使途項目 及び 支出科目	使途項目 広聴広報費	支出科目 需用費	
使途用途	用途1 県政リポート作成並びに新聞折込料	360,000 円	
	用途2	0 円	
	用途3	0 円	
	用途4	0 円	
	用途5	0 円	
支出金額	使途用途合計	360,000 × 95% =	342,000 円
根拠	裏面のNPO法人グリーンネット部分を5%とし、95%計上とする		



ご挨拶



向春の候皆様にかかれましては益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。年が 바뀌りまして、いよいよ今年は我々地方議員にとって四年に一度の改選の時期を迎えます。これまでこの県政リポートを通して皆さんからいただいたご意見やご指導等は、私の二期八年の議会活動の中で大変貴重なものでありました。しかしながら、県・地域問題において道半ばの問題も未だ山積しており、今号は特に私が力を入れて取り組んで参りました所管部局のうち新規事業を中心に27年度当初予算の状況を報告させていただきます。と思います。

引き続き少しでもご期待に沿えるよう努力する所存でありますので、今後ともご意見ご指導賜りますよう、宜しくお願い致します。時節柄、まだまだ寒い日が続きますので、お身体には十分ご自愛ください。
県議会議員 小林正人

1. 防災・減災対策と治山・治水海岸保全の推進

県民の皆様や県、市町および防災関係機関などのさまざまな主体が、自然災害の厳しさを共有し、防災・減災に向けてそれぞれの役割を果たすとともに、「協創」の取組が進み、災害に強い社会を形成するための取り組み。(施設整備等を含む)

● 地域減災対策推進事業 26年度 292,240千円 ▶ 27年度 230,246千円 一部新設事業

南海トラフ巨大地震や内陸活断層による地震、台風等の風水害から「県民の皆さんの命を守り抜く」ため、市町が実施する避難対策や避難所の整備、災害時要援護者対策などの地域特性に応じた減災対策を支援します。特に、県北部の海拔ゼロメートル地帯が抱える津波非難に関する課題を解決するため、津波避難施設整備等に対する支援制度を創設し、県北部海拔ゼロメートル地帯における津波避難対策の推進を図ります。



若松地区堤防調査

● 自主防災組織活性化促進事業 26年度 3,204千円 ▶ 27年度 3,820千円 一部新設事業

地域防災の重要な役割を担う自主防災組織の活性化に取り組みとともに、自主防災組織や消防団をベースとする地域の組織力を活用して住民の防災意識の向上を図るため、自主防災組織と消防団との合同研修を開催するなど、相互の理解促進と連携強化に取り組めます。

● 緊急輸送道路整備事業 26年度 2,624,652千円 ▶ 27年度 2,825,990千円

災害時に人員や物資などの交通(輸送)が確保されるよう、緊急輸送道路に指定されている県管理道路の整備を進めます。

● 海岸事業 26年度 2,780,300千円 ▶ 27年度 2,877,800千円

高潮、波浪、津波等による災害から生命や財産を守るため、堤防等の海岸保全施設の整備を行うとともに、地震・津波に対して「粘り強い海岸堤防」とするための計画づくりを進めます。

● 消防団地域連携促進事業 26年度 --千円 ▶ 27年度 9,270千円 一部新設事業

共助の力を十分に発揮できる防災人材の育成により地域防災力の強化を図るため、消防団員を自主防災組織の指導者・支援者になる人材として育成するとともに、実態調査を行い、消防団と自主防災組織の連携強化に向けた取組を進めます。

● 河川改修事業 26年度 2,958,650千円 ▶ 27年度 3,041,800千円

洪水や地震、津波等による自然災害から生命や財産を守るため、河川堤防の整備や水門の耐震対策等を行います。

● 河川堆積土砂対策事業 26年度 720,000千円 ▶ 27年度 720,000千円

河川における洪水時の流下能力を確保するため、堆積土砂の撤去を行います。なお、堆積土砂の撤去にあたっては、当該年度の実施箇所や今後2年間の実施候補箇所を市町と共有しながら実施していきます。このほか、砂利採取を活用した土砂撤去の促進を図っていきます。

2. 医師確保と医療体制の整備

県内の全ての地域において、医師や看護師等の医療従事者の確保や、地域間、診療科目間等の医師の偏在解消が行われることと併せて、県民一人、ひとりが医療機関を適切に受信することで、必要ときに安心できる質の高い医療サービスを受けられる環境を整えるための取り組み。(一部抜粋)

● 救急医療体制再整備・医療情報提供充実事業 26年度 486,357千円 ▶ 27年度 583,294千円 一部新設事業

地域における救急医療体制の維持・確保を図るため、市町や関係機関と連携して啓発活動に取り組むとともに、救急医療情報システムによる初期救急医療情報の県民への提供、二次救急医療機関への支援、ドクターヘリの運航支援、FMIE-NETの運用支援等を行います。



回生病院にて看護連盟研修会に参加

● 医師等キャリア形成支援事業 26年度 53,089千円 ▶ 27年度 78,846千円 一部新設事業

医師の不足・偏在の解消を図るため、三重県地域医療支援センターにおける修学資金貸与と医師等の若手医師を対象とした後記臨床研修プログラムを運用するとともに、医療分野における国際連携等に取り組めます。また、へき地等の地域医療の担い手を育成するため、研修医、医学生等を対象に三重県地域医療研修センターにおいて実践的・特徴的な研修等を実施します。

● 医師確保対策事業 26年度 776,282千円 ▶ 27年度 759,947千円 一部新設事業

医師の不足・偏在の解消を図るため、医師修学資金貸与と制度の運用、指導医確保・育成等の研修病院等魅力向上支援、女性が働きやすい医療機関認証制度など女性医師等への子育て・復帰支援、全国からの医師招へいなどの取組を通じて、救急医療を中心とした若手医師等の県内定着を進めます。

● 医療安全支援事業 26年度 4,435千円 ▶ 27年度 5,237千円 一部新設事業

医療相談の専門医を2名配置し、患者・家族等の苦情や相談に対応するとともに、医療安全に関する講演会の開催等を行うことで、患者と医療機関との信頼関係構築を支援します。また、院内感染対策向上のため、県内医療機関相互の地域支援ネットワークの構築を図ります。

● 看護職員確保対策事業 26年度 172,751千円 ▶ 27年度 258,361千円 一部新設事業

多様な保育ニーズにも対応できる病院内保育所の設置に向けた支援の充実を図るとともに、医療勤務環境改善支援センターにおける、医療機関のニーズに応じた相談、専門家派遣などの取組を通じて、看護職員をはじめとする医療従事者の離職防止支援を図ります。また、助産師の地域偏在の解消や助産実践能力の向上を図るため、助産師出向システムの導入を進めます。

● ナースセンター事業 26年度 25,188千円 ▶ 27年度 30,406千円 一部新設事業

未就業の看護職員に対して、無料就業斡旋等による再就業支援を行うとともに、看護の魅力の普及啓発を通じ、医療機関等の看護職員不足の解消を図ります。また、免許保持者の届出制度の導入にあわせて、離職者へアプローチしていく仕組みを構築します。

3. 介護基盤整備などの高齢者福祉の充実

施設への入所申込を行っている高齢者が多く、介護度が重度で在宅生活をしている入所待機者のための介護基盤の整備を進めるとともに、地域包括ケアの取組や認知症対策の実施により、高齢者や認知症の人が安心して暮らせる環境整備を促進する取り組み。(一部抜粋)

● 介護サービス施設・設備整備推進事業 26年度 --千円 ▶ 27年度 467,818千円 新設事業

新たな財政支援制度を活用して、高齢者が住み慣れた地域で必要なサービスが受けられるよう、地域密着型サービス施設等の整備を支援します。

● 介護支援専門員資質向上事業 26年度 14,155千円 ▶ 27年度 17,479千円

介護サービスが適切に提供されるよう、介護支援専門員の資質向上および資格更新のための研修を実施いたします。

● 認知症対策研修・支援事業 26年度 40,362千円 ▶ 27年度 50,284千円

「認知症疾患医療センター」を指定するとともに、関係機関との連携を進めるため、認知症連携バスの普及定着を図ります。また、高齢者の虐待防止など権利擁護のための研修を実施します。

● 介護サービス基盤整備補助金 26年度 1,377,413千円 ▶ 27年度 405,166千円

施設サービスを必要とする高齢者が、できるだけ円滑に入所できるよう特別養護老人ホームの整備を支援します。

● 地域包括ケア推進・支援事業 26年度 4,099千円 ▶ 27年度 3,740千円

地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域包括支援センターを中心とした地域包括ケアの充実に向けた取組を支援するとともに、訪問看護の人材確保に向けた取組を支援します。また、市町における介護予防の効果的な取組を支援します。

4. 障がい者の自立と共生

障がい者が、必要な支援を受けながら、障がいのない人と等しく自らの決定・選択に基づき、社会のあらゆる分野の活動に参加、参画できる仕組みを構築することで、地域において自立した生活を営み、県民一人ひとりが相互に人格と個性を尊重し合い共生する社会を実現させるための取り組み。
(一部抜粋)

● 障がい者相談支援体制強化事業 26年度 169,626千円 ▶ 27年度 181,159千円

障害保健福祉圏域毎に設置している総合相談支援センターにおいて、障がい児(社)や家族の地域生活を支援するとともに、県内全域を対象とした自閉症・発達障がい、高次脳機能障がい、重症心身障がい等専門性の高い相談事業を行います。また、市町・事業所等の支援機能の強化を図るため、新たに発達障害者支援センターに「発達障害者地域支援マネージャー」を配置します。



障がい者雇用推進調査特別委員会の視察先で対面局と意見交換

● 障がい者の地域移行受け皿整備事業 26年度 121,679千円 ▶ 27年度 361,919千円

障がい者の地域移行を進めるため、グループホーム等や日中活動の場の整備に取り組みます。また、福祉型障害児入所施設にコーディネーターを配置するなど、加齢児の地域以降を進めます。さらに重度障がい者等が円滑に地域移行できるよう、生活支援を行います。

● 障がい者就労支援事業 26年度 31,495千円 ▶ 27年度 39,520千円

経営コンサルタントを活用した福祉事業所の経営改善等の取組を進めるとともに、共同受注窓口において、福祉事業所に対する受注の仲介、販路開拓等を行い、一層の受注拡大を進めます。また、社会的事業所の拡大及び安定的な運営に向けた支援を実施します。さらに、就労の定着を図るために必要な相談を行います。

5. 学力の向上

学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちの学力向上を図ることで一人ひとりが主体的に学習に取り組み、社会人・職業人として自立するために必要な能力や態度・知識を身につけるとともに、安心して学習できる環境の中で、充実した学校生活を送るための取り組み。
(一部抜粋)

● 「確かな学力」を育む総合支援事業 26年度 29,397千円 ▶ 27年度 60,311千円

平成27年度全国学力・学習状況調査および「みえスタディ・チェック」等を活用し指導改善を図ります。学力向上アドバイザー等を派遣し、授業力向上等のための具体的な指導方法等についての指導・助言を行います。また、学校規模に応じて、少人数指導等を支援するための非常勤講師を配置します。学力向上推進会議、地域別学力向上推進会議等を開催します。



県内小学校へ出前講座

● 「志」と「匠」の育成推進事業 26年度 15,405千円 ▶ 27年度 12,978千円

高等学校における理数教育、英語教育、職業教育の充実を図るため、指定校において、大学・企業と連携した各種セミナーの開催や三重県高等学校科学オリンピック大会の開催、コミュニケーションを重視した英語教育に関する指導方法の工夫改善、高度な技術習得や資格取得に向けた指導法の開発等に取り組むとともに、それらの成果をとりまとめ、他の高等学校にも普及します。

● スクールカウンセラー等活用事業 26年度 221,626千円 ▶ 27年度 222,248千円

子どもの貧困対策をはじめ、不登校やいじめなどの問題行動等に対応するため、専門的知識や経験を有する臨床心理士等をスクールカウンセラーとして中学校区に配置を進めます。また、社会福祉等の関係機関とのネットワークを活用して援助を行うスクールソーシャルワーカーを効果的に派遣します。

● インターネット社会を生き抜く力の育成事業 26年度 4,672千円 ▶ 27年度 8,801千円

小中学校を対象とした「ネット検定」の結果に基づいた指導をすることで、児童生徒の情報モラルの向上と倫理観の育成、情報リスクの理解等を向上させます。さらに、ネット利用のルール等について議論する「高校生サミット」を開催し、ネット社会を生き抜く力の育成を推進します。また、全公立学校を対象としたネットの検索、監視等を継続します。

6. 農業の振興

「作る農業」から「売れる農業」、さらには「もうかる農業」への発展をめざす取り組みを促進することとあわせて、安全で安心な農産物が安定的に供給される生産から流通に至る体制が構築されるとともに、意欲ある農業者が経営の発展に取り組める環境が整備されることなどにより、消費者の期待に的確に対応した県産農産物の供給や県農業を中心となって支える農業経営者が増加する為の取組。

● 機能性成分の発掘による地域農産品等商品力強化事業 26年度 --千円 ▶ 27年度 7,576千円

農産物や農産加工品等の高付加価値化や食品関係事業者等との連携商品の創出を進めるため、地域資源を活用した集落や産地等における特徴ある農産品について、機能性成分による商品力の強化等を促進し、食のバリューチェーン形成を推進します。

● 農業版BCP策定事業 26年度 --千円 ▶ 27年度 5,163千円

大規模な災害の発生に備えて、予め農業生産を円滑に回復するための取組方向や手順を定める農業版BCPを策定します。

● 農地中間管理機構事業 26年度 246,109千円 ▶ 27年度 328,315千円

「農地中間管理事業の推進に関する法律」に基づき、農地の中間受け皿となる農地中間管理機構を整備し、農地の賃貸借等を通じて農地利用の再配分を進めること等により、担い手への農地集積・集約化等を促進します。

● 若者が安心して農業参入できる環境づくり推進事業 26年度 1,427千円 ▶ 27年度 1,077千円

農業・農村で男女(ともに)に稼ぎ、男女(ともに)に子育て等しながら、経営基盤の安定した安心して暮らせる環境づくりを進めるため、農業者等、県民の意識の醸成を図るとともに、県民による自発的な取組の展開を促進します。

● 三重の水田農業構造改革総合対策事業 26年度 794,934千円 ▶ 27年度 194,465千円

水田農業の経営基盤を強化するため、経営所得安定対策を推進するほか、一等米比率向上に向けた技術指導や需要に応じた麦・大豆の収量及び品質確保、共同利用施設の整備に向けた支援などに取り組みます。

7. 道路網整備の推進

道半ばにある道路網の現状に対し、県内外との交流・連携に資する道路整備や、大規模地震発生への備えや柔軟な対応など、地域の新たな課題や県民の皆さんの多様なニーズに的確に対応する道路整備を進め、道路が担うべき機能を強化・充実することにより、利用者の安全性と利便性を向上させるための取り組み。
(一部抜粋)

● 直轄道路事業負担金 26年度 12,800,000千円 ▶ 27年度 12,800,000千円

国が行う道路事業に対して負担金を支出することにより、県内の幹線道路網の形成を促進します。

● 道路改築事業(県単独) 26年度 14,930,419千円 ▶ 27年度 15,015,987千円

地域高規格道路や幹線道路にアクセスする道路の整備に取り組み、県民生活の利便性、安全性の向上に寄与する道路ネットワークの構築を進めます。

● 道路維持修繕事業 26年度 7,124,761千円 ▶ 27年度 7,398,668千円

道路施設の緊急点検の結果、対策が必要と判断された施設について修繕を行います。併せて、予防保全が必要な施設の長寿命化計画の策定を進め、計画的な補修、補強に取り組みます。



NEXCOに鈴鹿市・三重県関係議員で新名神早期完成に向けての陳情



地域環状線の整備促進

議 会改革の推進にも取り組みました。

1. 議員定数の削減 現状51人(法定数58人) → 45人(平成31年度から)
2. 通年議会の実現により議会・委員会活動の充実(文書質問制度等)
3. 政務調査費の減額(時間的に2割カット)
4. 議場にパソコンやタブレット端末の持ち込みを可能にする事によりペーパーレス化を実現
5. 広聴広報機能の充実(出前講座や高校生県議会の開催等)



ボランティアの方々や動物愛護問題に取り組んでまいります。

GreenNet
NPO法人 ぐリーネット

● 問合せ
〒510-0241
鈴鹿市山手町19-20 すずきののび
E: kashio@onyx.ocn.ne.jp
☎ 090-1785-0791
http://greennetmle.web.fc2.com/



(県政リポート制作代として新同所込み代)

領 収 証

小林 正人

様 No. 58666

★ ¥ 360,000 -

但 県政リポート22 制作代として

2014年 6月 23日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

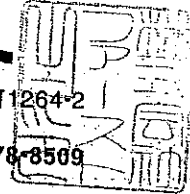
消費税額等(%)

株式会社ファースト

〒513-0805 三重県鈴鹿市算所町1264-2

サンフラワービル3号 3F

TEL:059-378-8500 FAX:059-378-8509



領 収 証

小林 正人

様 No. 58056

★ ¥ 360,000 -

但 県政リポート代として

2014年 10月 22日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

株式会社ファースト

〒513-0805 三重県鈴鹿市算所町1264-2

サンフラワービル3号 3F

TEL:059-378-8500 FAX:059-378-8509



領 収 証

小林 正人

様 No. 60778

★ ¥ 360,000 -

但 県政リポート24代として

2015年 2月 24日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

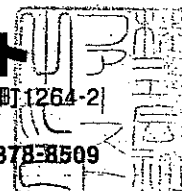
消費税額等(%)

株式会社ファースト

〒513-0805 三重県鈴鹿市算所町1264-2

サンフラワービル3号 3F

TEL:059-378-8500 FAX:059-378-8509



23100054

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 06 月 13 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 広聴広報費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 県政レポート発送代	83,642 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	83,642	×	95%	= 79,459 円
根拠	レポート作成に準ずる				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 10 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 広聴広報費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 県政レポート発送代	88,472 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	88,472	×	95%	= 84,048 円
根拠	県政レポートに準ずる				

23100056

領収証書

毎度ありがとうございます

小林 正人 様

100-8798 日本郵便株式会社
京都千代田区霞が関1-3-2
2014年10月28日 10:03

別納1]
区内特別基 (定)

362通 ¥24,254
計 ¥24,254

一種定形
2 244通 ¥20,008
計 ¥20,008

税計
消費税等 ¥44,262
課税計 ¥3,278
計 ¥0

計
計 44,262
預り金額 ¥50,000
お預り金額 ¥5,738

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

担当
発行No.5786 端01箱01
連絡先: 鈴鹿加佐登郵便局
TEL:059-378-0801

郵便局からのお知らせ

ど注意
ご注意ください

レターパックなどで現金送れ」は
すべて詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

領収証書

毎度ありがとうございます

小林 正人 様

100-8798 日本郵便株式会社
京都千代田区霞が関1-3-2
2014年10月28日 11:41

【販売】
世界遺産7集(富士山) ¥820
82円 10枚
季節のおもいで第3集 ¥13,940
82円 170枚
子ども虐待防止世界会議2014 ¥5,330
82円 65枚
小計 ¥20,090

課税計
(内消費税等 ¥0
非課税計 ¥0
計 ¥20,090

合計
計 ¥20,090
お預り金額 ¥20,090

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

担当
発行No.9075 端01箱01
連絡先: 鈴鹿箕田郵便局
TEL:059-385-0871

郵便局からのお知らせ

ど注意
ご注意ください

「レターパックなどで現金送れ」は
すべて詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

領収証書

毎度ありがとうございます

小林 正人 様

100-8798 日本郵便株式会社
京都千代田区霞が関1-3-2
2014年10月28日 11:38

【別納1]
区内特別基 (定)

360通 ¥24,120
小計 ¥24,120

課税計
(内消費税等 ¥1,786)
非課税計 ¥0
合計 ¥24,120
お預り金額 ¥24,120

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

担当
発行No.9074 端01箱01
連絡先: 鈴鹿箕田郵便局
TEL:059-385-0871

郵便局からのお知らせ

ど注意
ご注意ください

「レターパックなどで現金送れ」は
すべて詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

領収証書

毎度ありがとうございます

小林 正人 様

100-8798 日本郵便株式会社
京都千代田区霞が関1-3-2
2014年6月13日 10:11

【別納1]
区内特別基 (定)

324通 ¥21,708
小計 ¥21,708

一種定形
82 ¥16,400
小計 ¥16,400

課税計
(内消費税等 ¥38,108)
非課税計 ¥2,822
合計 ¥38,108
お預り金額 ¥40,000
おつり ¥1,892

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

担当
発行No.3217 端01箱01
連絡先: 鈴鹿加佐登郵便局
TEL:059-378-0801

郵便局からのお知らせ

夏のお便りは、
うれしいくじ付きのはがきで。

かもめーる
[暑中・残暑見舞はがき]

詳しくは、窓口担当室におたずねください。

領収証書

毎度ありがとうございます

小林 正人 様

100-8798 日本郵便株式会社
京都千代田区霞が関1-3-2
2014年6月13日 11:27

【別納1]
第一種定形

235通 ¥19,270
小計 ¥19,270

区内特別基 (定)

392通 ¥26,264
小計 ¥26,264

課税計
(内消費税等 ¥45,534)
非課税計 ¥3,372
合計 ¥45,534
お預り金額 ¥45,534

担当
発行No.5341 端01箱01
連絡先: 鈴鹿箕田郵便局
TEL:059-385-0871

郵便局からのお知らせ

夏のお便りは、
うれしいくじ付きのはがきで。

かもめーる
[暑中・残暑見舞はがき]

詳しくは、窓口担当室におたずねください。

資料購入費

23100058

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 04 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 資料購入費	支出科目 その他資料購入費			
使途用途	用途1 新聞購読料4月分	3,821 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	3,821	×	50%	= 1,910 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100059

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 05 月 29 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 資料購入費	支出科目 その他資料購入費			
使途用途	用途1 新聞購読料5月分				3,821 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	3,821	×	50%	= 1,910 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100060

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 06 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 資料購入費	支出科目 その他資料購入費			
使途用途	用途1 新聞購読料6月分				3,821 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	3,821	×	50%	= 1,910 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100061

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 07 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 資料購入費	支出科目 その他資料購入費			
使途用途	用途1 新聞購読料7月分				3,821 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	3,821	×	50% =	1,910 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100062

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 08 月 29 日			
使途項目 及び 支出科目	使途項目 資料購入費	支出科目 その他資料購入費		
使途用途	用途1 新聞購読料8月分			3,821 円
	用途2			0 円
	用途3			0 円
	用途4			0 円
	用途5			0 円
支出金額	使途用途合計	3,821	× 50% =	1,910 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分			

23100063

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 09 月 30 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 資料購入費	支出科目 その他資料購入費			
使途用途	用途1 新聞購読料9月分	3,821 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	3,821	×	50%	= 1,910 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 10 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 資料購入費	支出科目 その他資料購入費			
使途用途	用途1 新聞購読料10月分				3,821 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	3,821	×	50%	= 1,910 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100065

新聞購読料 領収証

小林 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014 年 5 月分 領収日 5 月 29 日

領収金額 ￥3,821

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 明石 達也
住 所 亀山市みずほ台 1-319
TEL 0595-82-4087 FAX 0595-82-4055

お申込No. 24033-13046(465)



新聞購読料 領収証

小林 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014 年 4 月分 領収日 4 月 28 日

領収金額 ￥3,821

*消費税率変更により、4月分から定価(税込)が変わりました。

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

¥ 11,251

販売店 明石 達也
住 所 亀山市みずほ台 1-319
TEL 0595-82-4087 FAX 0595-82-4055

お申込No. 24033-13046(465)



新聞購読料 領収証

小林 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2014 年 7 月分 領収日 7 月 28 日

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934
領収金額			¥3,821

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 明石 達也
住所 亀山市みずほ台 1-319
TEL 0595-82-4087 FAX 0595-82-4055

お申込No. 24033-13046(465)



新聞購読料 領収証

小林 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2014 年 6 月分 領収日 6 月 27 日

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934
領収金額			¥3,821

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 明石 達也
住所 亀山市みずほ台 1-319
TEL 0595-82-4087 FAX 0595-82-4055

お申込No. 24033-13046(465)



新聞購読料 領 収 証

小林 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2014 年 9 月分 領収日 9 月 30 日
領収金額 ￥3,821

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 明石 達也
住 所 亀山市みずほ台 1-319
TEL 0595-82-4087 FAX 0595-82-4055
お申込No. 24033-13046(465)



新聞購読料 領 収 証

小林 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2014 年 8 月分 領収日 8 月 29 日
領収金額 ￥3,821

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 明石 達也
住 所 亀山市みずほ台 1-319
TEL 0595-82-4087 FAX 0595-82-4055
お申込No. 24033-13046(465)



新聞購読料 領 収 証

小林 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2014 年 10 月分 領収日 2014 年 10 月 28 日

領 収 金 額 ￥3,821

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 明石 達也
住 所 亀山市みずほ台1-319
TEL 0595-82-4087 FAX 0595-82-4055

お申込No. 24033-13046(465)



事務所費

23100070

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 04 月 28 日			
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料		
使途用途	用途1 事務所賃借料			53,000 円
	用途2			0 円
	用途3			0 円
	用途4			0 円
	用途5			0 円
支出金額	使途用途合計	53,000	× 50% =	26,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分			

23100071

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 05 月 29 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料			
使途用途	用途1 事務所賃借料	53,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	53,000	×	50%	= 26,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100072

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 06 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料			
使途用途	用途1 事務所賃借料	53,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	53,000	×	50%	= 26,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 07 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料			
使途用途	用途1	事務所賃借料		53,000	円
	用途2			0	円
	用途3			0	円
	用途4			0	円
	用途5			0	円
支出金額	使途用途合計	53,000	×	50%	= 26,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100074

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 08 月 29 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料			
使途用途	用途1 事務所賃借料	53,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	53,000	×	50%	= 26,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100075

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 09 月 30 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料			
使途用途	用途1 事務所賃借料	53,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	53,000	×	50%	= 26,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100076

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 10 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料			
使途用途	用途1 事務所賃借料	53,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	53,000	×	50%	= 26,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100077

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 12 月 02 日			
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料		
使途用途	用途1 事務所賃借料(11月分)	53,000 円		
	用途2	0 円		
	用途3	0 円		
	用途4	0 円		
	用途5	0 円		
支出金額	使途用途合計	53,000	× 50% =	26,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分			

23100078

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 12 月 29 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料			
使途用途	用途1 事務所賃借料	53,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	53,000	×	50%	= 26,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100079

政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 01 月 30 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料			
使途用途	用途1 事務所賃借料	53,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	53,000	×	50%	= 26,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100080

政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 02 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料			
使途用途	用途1 事務所賃借料	53,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	53,000	×	50%	= 26,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 03 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 賃借料			
使途用途	用途1 事務所賃借料	53,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	53,000	×	50%	= 26,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100082

領収証

No. 5074

小林 正人 様 2015 年 4 月 16 日

金額

¥ 636000 -

内

消費税等

但 2014年4月~2015年3月27日 ポスト
上記正に領収いたしました 賃借料 ¥17

現金

小切手

¥ 636000 -

〒513-0826 鈴鹿市住吉3丁目26番19号
株式会社 ネット鈴鹿住吉店
TEL059-370-3000 FAX059-370-3003

※ RIKAO #779





事業用貸借契約書



賃貸借契約書

賃貸人  (以下甲と称す) と
賃借人 自由民主党三重県第二選挙区支部 (以下乙と称す) との間に
第1条記載の建物 (以下賃貸借物件と称す) につき、賃貸借契約
を以下の通り締結した。

記

第1条 (賃貸借物件)

甲は次に示す賃貸借物件を乙に賃貸し、乙はこれを賃借する。

名 称： コーポスズキ店舗 3号室

所在地： 三重県鈴鹿市算所町新開1240

構 造： 鉄骨造り

規 模： 2階建

契約面積： 46.2㎡ (14坪)

第2条 (使用目的)

乙は賃貸借物件を次の目的にのみ使用し、これ以外の目的に使用してはならない。

使用目的： 選挙事務所

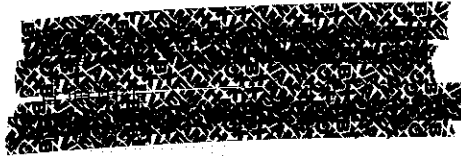
第3条 (賃貸借契約期間と更新)

賃貸借契約期間は、平成18年3月5日から平成21年3月4日までの満3年間とする。但し、上記契約期間満了の日の3ヶ月前までに甲・乙のいずれからも書面による別段の通知のない場合には、更に1年間更新するものとし以後も同様とする。

第4条 (賃料・共益費)

1. 賃料は月額一金、50,000円也とし、毎月末日までにその翌月分を振込みにて支払うものとする。
2. 共益費は家賃に込みとする。
3. 1ヶ月未満の賃料・共益費は日割計算とする。
4. 賃料支払いの際の振込手数料は乙の費用負担とする。

【振替口座・振込口座】



第5条 (賃料以外の諸費用)

乙は前条に定める賃料のほか、以下の費用を別途支払うものとする。

- (1) 乙の専用に供する電気・水道・掃除費等。
- (2) その他乙の負担に属すべき費用。

第6条 (賃料及び諸費用の改定)

賃料及び前条に定める諸費用については、この契約期間中であっても法令の制定・改正、経済情勢の変動もしくは公租公課その他負担増のあった場合、または近隣の建物の賃料などに比較して不相当となった場合においては、甲・乙協議の上これを改定することが出来るものとする。

第7条 (敷金・保証金)

1. この契約から生じる債務を担保するため、乙は敷金として、一金150,000円を甲に預託するものである。
2. 敷金はこの契約終了後、1カ月以内に返還するものとする。
3. この契約の期間中、乙は敷金をもって賃料その他この契約にもとづく乙の債務の弁済に充当することを主張することは出来ない。但し、乙が甲に対する債務の弁済を怠った場合には、甲は敷金の全部または、一部をもって何時にてもその弁済に充当することが出来る。この場合、甲は乙の充当金額およびその内訳を通知し、乙はその通知を受けてから5日以内に充当により生じた不足分を補填しなければならない。

第8条 (公租公課)

1. 乙の設備、造作に不動産所得税、固定資産税等が課される場合は、乙が負担するものとする。
2. 乙の負担すべき賃料・諸費用等について消費税が課される場合は、乙の負担とする。

第9条 (善管注意義務)

1. 乙は賃貸借物件および賃貸借物件の共用部分について、善良なる管理者の注意をもって使用しなければならない。
2. 賃貸借物件の通常の維持管理費用は乙の負担とする。但し、乙が修繕を行なおうとするときは予め甲の承諾を得なければならない。

3. 乙の使用人、訪問者その他乙の関係人が故意または過失によって賃貸借物件に破損、故障その他の損害を与えた場合は、乙は遅滞なくその旨を甲に連絡するとともにその補修に要する費用を負担しなければならない。

第10条 (禁止事項)

乙は次の各号に定める行為をしてはならない。

- (1) 賃借権の全部または一部を第三者に譲渡し、またはこれを担保の用に供すること。
- (2) 賃貸借物件の全部または一部を第三者に転貸し、もしくは名義の如何を問わず第三者に使用させること。
- (3) 敷金の返還請求権を第三者に譲渡し、またはこれを担保の用に供すること。
- (4) 賃貸借物件の内外に風紀を害する、もしくは各法律に触れる公告またはその設備をすること。
- (5) 賃貸借物件の維持保全を害すること。

第11条 (事前承認事項)

乙は次の各号に定める行為をなす場合は、予め甲の文書による承認を得なければならない。

- (1) 賃貸借物件の改装・間仕切り、設備の新設その他現状を変更する工事を行うとき。
- (2) ガス・水道等の器具を新設し、もしくはその容量を変更するとき。
- (3) 賃貸借物件内に金庫等の重量物または電気容量の大きい機器を搬入設置し、またはこれらを移転するとき。
- (4) 営業の目的を変更するとき。

第12条 (解 約)

賃貸借契約期間中において、乙の都合によりこの契約を解約しようとするときは3ヶ月前までに、また甲の都合により解約しようとするときは6ヶ月前までにそれぞれ相手方に対し書面をもってその旨の予告をしなければならない。

但し、乙はこの予告にかえて、第4条に定める賃料の3ヶ月分に相当する金額を甲に支払い、即時解約することができる。

第13条 (契約の解除)

1. 乙が次の各号に該当する場合には、甲はその催告その他なんらの手続きを要しないでただちにこの契約を解除することができる。

- (1) 賃料・諸費用のその他この契約から生ずる金銭債務の支払を1ヶ月以上遅延したとき。
- (2) 破産・和議・会社整理・会社更正の何れかの申し立てがあったときまたは解散もしくは任意整理を開始したとき。
- (3) 自ら振り出し、もしくは引き受けた手形または自ら振り出した小切手につき不渡り処分を受けたとき。

- (4) 支払い停止をしたとき、または支払い不能になったとき。
 - (5) 監督官庁から営業停止または営業許認可の取り消し処分を受けたとき。
 - (6) 営業を廃止したとき。
 - (7) 引き続き2週間以上に亘り、乙または乙の使用責任者の所在が不明となり甲から連絡を取ることが困難となったとき。
 - (8) 当該賃貸借物件を不正に使用または利用し、甲または賃借人の名誉信用を毀損する等不信行為があったと甲において認めたとき。
 - (9) この契約に定める各事項に違反したとき。
2. 前項により甲がこの契約を解除した場合において、甲に損害が生じた時は乙はそれを賠償しなければならない。

第14条 (損害賠償)

乙がこの契約の各事項に違反し、甲に損害を与えた場合には、乙は甲の蒙った損害を賠償しなければならない。

第15条 (免責)

震災、風害、火災、盗難その他甲の責めに帰することのできない事由により乙が損害を蒙った場合には、甲は損害賠償の責を負わない。

第16条 (物件の明渡しと原状回復)

- 1. 期間の満了、解約、または解除によってこの契約が終了した場合には乙は遅延なくその負担において賃貸借物件を原状回復の上、これを甲に明渡すものとする。
- 2. 乙が遅延なく前項の明渡しをしない場合には、甲はその経過分の賃料相当額および第5条に定める諸費用の倍額を損害賠償金として乙に請求することができる。
- 3. 第1項の明渡しにあたり、乙は賃貸借物件を現状にて甲に返還すれば足りることとする。但し、乙が賃貸借物件内外に取り付けた設備、看板や搬入した備品または、敷地内の設備、看板は乙の負担にて撤去することとする。
- 4. 乙は賃貸借物件の明渡しに際し、移転料、立退料、営業権の補償その他名目の如何を問わず、甲に対し一切の請求をすることが出来ない。

第17条 (届出事項)

乙において次の各号に定める事由が発生したときは、ただちに書面をもって甲に届け出なければならない。

- (1) 氏名、商号、住所、印鑑または代表者の住所を変更したとき。
- (2) 代表者または賃貸借物件の使用責任者を変更した場合。
- (3) 合併したとき、会社組織を変更したとき。

第18条 (賃貸借物件内への立入)

甲は管理上必要があると認めたときには、乙の承諾を得て賃貸借物件内に立ち

入ることができる。

但し、緊急の場合には乙の承諾を得ることなく立ち入ることができる。

第19条 (遅延賠償金)

乙がこの契約に基づく金銭債務の履行を遅延したときは、乙は遅延金額につき、日歩10銭(10,000円に対し1日あたり10円)の割合による遅延損害金を甲に支払わなければならない。

第20条 (合意解除)

この契約に関する事項について紛争が生じた場合には、建物の所在地を管轄する裁判所をもって管轄裁判所とすることに甲・乙合意する。

第21条 (連帯保証人)

1. 連帯保証人は、乙と連帯してこの契約に基づく乙の一切の債務を保証します。
2. 連帯保証人は、この契約の更新がなされた後も、引き続きその責任を負うものとします。
3. 甲は、連帯保証人が死亡又は、解散したとき、その他甲において必要とみとめるときはその変更又は追加を求めることができます。
4. 連帯保証人を変更する場合は、事前に甲の承諾を得なければなりません。

第22条 (駐車場)

乙は、この契約に伴い敷地内に駐車場として2台使用することができる。

第23条 (協議事項)

この契約に定めのない事項および解釈適用について疑義が生じた場合には甲乙双方協議のうえ、誠意を持って処理するものとする。

第24条 (特約事項)

1. 現状渡しとする。
2. 退去時現状回復をするものとする。



この契約締結の証として本契約書2通を作成し、甲乙各自署名捺印のうえそれぞれ1通を保持するものとする。

2006 年 2月 16日

質貸人(甲)

住所

氏名

TEL

印

質借人(乙)

住所

氏名

TEL

鈴鹿市西条町402-1

自民党津米松選挙支部 使用権

林正人



059-268-3070

連帯保証人

住所

氏名

TEL

勤務先名称

TEL

仲介業物

免許番号

住所

氏名

TEL

三重県知事(02)第2664号

F510-0242 津市西条町12番30号

株式会社ネッ

代表取締役

植内 士男

TEL059-380-0880 FAX059-368-1441

宅地建物取引主任者

登録番号

氏名

登録番号(三重県)第5680号

取引主任者 柴倉 ケイ子



印

印

使用証明書

物件名・号室	コーポスズキ店舗 3号室
所在地	三重県鈴鹿市算所町新開1240番地
賃貸人	
賃借人	自由民主党鈴鹿第二支部
賃料	50,000円
共益費	実費
駐車場	2台分賃料込
追加駐車場	3,000円(1台)

上記賃貸借契約の使用者は小林 正人である事を証明する。

2009 年 4 月 16 日
管理会社

〒510-0242 鈴鹿市算所町12番30号
株式会社 ワーネット
TEL059-380-0880 FAX059-368-1441



政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 04 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 管理運営費			
使途用途	用途1 電気料金4月分				8,960 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	8,960	×	50%	= 4,480 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100092

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 05 月 29 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 管理運営費			
使途用途	用途1 電気料金5月分				10,021 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	10,021	×	50%	= 5,010 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100093

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 06 月 27 日			
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 管理運営費		
使途用途	用途1 電気料金6月分			7,710 円
	用途2			0 円
	用途3			0 円
	用途4			0 円
	用途5			0 円
支出金額	使途用途合計	7,710	× 50% =	3,855 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分			

23100094

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 07 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 管理運営費			
使途用途	用途1 電気料金7月分	8,258 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	8,258	×	50%	= 4,129 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100095

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 08 月 29 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 管理運営費			
使途用途	用途1 電気料金8月分	10,373 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,373	×	50%	= 5,186 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100096

政務活動費

個人分

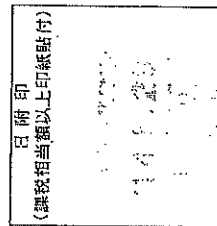
日付	平成 26 年 09 月 30 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 管理運営費			
使途用途	用途1 電気料金9月分			8,676 円	
	用途2			0 円	
	用途3			0 円	
	用途4			0 円	
	用途5			0 円	
支出金額	使途用途合計	8,676	×	50%	= 4,338 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

振込金受領証

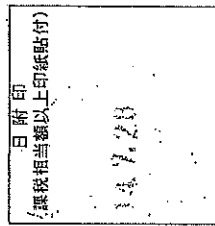
平成26年 8月分	金 額	10,373 円
ご使用期間	消費税率相当額(円)	768円
7月9日～8月10日		
ご依頼人氏名 小林 正人 様		
お客さま番号	日 程	
3426348051630	08	
お支払いが 9月30日のお支払期日を超えた場合は 延滞利息(年利10%)を、お支払いされた日以降の 料金とあわせてご請求させていただきます。		
この払込用紙は 9月30日までが有効期限で ございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは 中部電力の担当営業所にお問い合わせください。		

中部電力株式会社 総務営業所
TEL0120-985-342
(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)

※本証により
集金することは
ありません。



※本証により
集金することは
ありません。

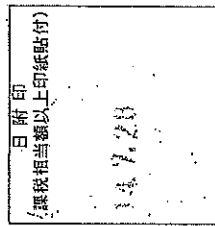


振込金受領証

平成26年 7月分	金 額	8,258 円
ご使用期間	消費税率相当額(円)	611円
6月10日～7月8日		
ご依頼人氏名 小林 正人 様		
お客さま番号	日 程	
3426348051630	08	
お支払いが 8月8日のお支払期日を超えた場合は 延滞利息(年利10%)を、お支払いされた日以降の 料金とあわせてご請求させていただきます。		
この払込用紙は 8月28日までが有効期限で ございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは 中部電力の担当営業所にお問い合わせください。		

中部電力株式会社 総務営業所
TEL0120-985-342
(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)

※本証により
集金することは
ありません。

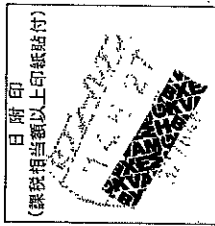


振込金受領証

平成26年 6月分	金 額	7,710 円
ご使用期間	消費税率相当額(円)	571円
5月13日～6月9日		
ご依頼人氏名 小林 正人 様		
お客さま番号	日 程	
3426348051630	08	
お支払いが 7月10日のお支払期日を超えた場合は 延滞利息(年利10%)を、お支払いされた日以降の 料金とあわせてご請求させていただきます。		
この払込用紙は 7月30日までが有効期限で ございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは 中部電力の担当営業所にお問い合わせください。		

中部電力株式会社 総務営業所
TEL0120-985-342
(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)

※本証により
集金することは
ありません。

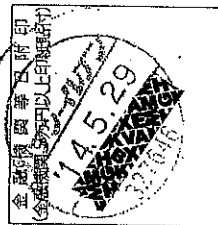


振替払込請求書兼受領証

平成26年 5月分	金 額	10,021 円
ご使用期間	消費税率相当額(円)	742円
4月9日～5月12日		
ご依頼人氏名 小林 正人 様		
お客さま番号	日 程	
3426348051630	08	
お支払いが 6月12日のお支払期日を超えた場合は 延滞利息(年利10%)を、お支払いされた日以降の 料金とあわせてご請求させていただきます。		
この払込用紙は 7月 2日までが有効期限で ございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは 中部電力の担当営業所にお問い合わせください。		

中部電力株式会社 総務営業所
TEL0120-985-342
(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)

※本証により
集金することは
ありません。

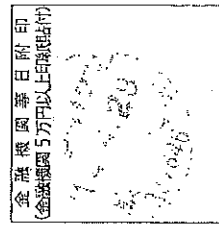


振替払込請求書兼受領証

平成26年 4月分	金 額	8,960 円
ご使用期間	消費税率相当額(円)	426円
3月11日～4月8日		
ご依頼人氏名 小林 正人 様		
お客さま番号	日 程	
3426348051630	08	
お支払いが 4月30日のお支払期日を超えた場合は 延滞利息(年利10%)を、お支払いされた日以降の 料金とあわせてご請求させていただきます。		
この払込用紙は 5月29日までが有効期限で ございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは 中部電力の担当営業所にお問い合わせください。		

中部電力株式会社 総務営業所
TEL0120-985-342
(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)

※本証により
集金することは
ありません。

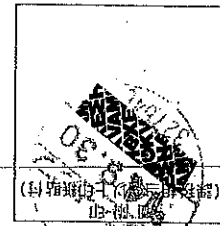


振込金受領証

平成26年 9月分	金 額	8,676 円
ご使用期間	消費税率相当額(円)	642円
8月11日～9月8日		
ご依頼人氏名 小林 正人 様		
お客さま番号	日 程	
3426348051630	08	
お支払いが10月 9日のお支払期日を超えた場合は 延滞利息(年利10%)を、お支払いされた日以降の 料金とあわせてご請求させていただきます。		
この払込用紙は10月29日までが有効期限で ございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは 中部電力の担当営業所にお問い合わせください。		

中部電力株式会社 総務営業所
TEL0120-985-342
(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)

※あきらめず
集金すること
は可能です。



23100098

(自民党秋田県第一支部
の案件)

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 10 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 管理運営費			
使途用途	用途1 電気料金10月分	8,386 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	8,386	×	50%	= 4,193 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100099

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 12 月 03 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 管理運営費			
使途用途	用途1 電気料金11月分				8,832 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	8,832	×	50%	= 4,416 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 12 月 26 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 管理運営費			
使途用途	用途1 電気料金12月分				9,001 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	9,001	×	50%	= 4,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 01 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 管理運営費			
使途用途	用途1 電気料金1月分				15,409 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	15,409	×	50%	= 7,704 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 02 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 管理運営費			
使途用途	用途1 電気料金2月分				11,174 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	11,174	×	50%	= 5,587 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 03 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務所費	支出科目 管理運営費			
使途用途	用途1 電気料金3月分				8,116 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	8,116	×	50%	= 4,058 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

振込金受領証

平成27年・2月分	金額
ご使用期間	消費税率相当額(再掲)
1月13日～2月9日	827円
ご依頼人氏名	
小林 正人 様	
お客さま番号	日程
3426348051630	08
お支払いが 3月12日のお支払期日を超えた場合は 延滞利息(年利10%)を、お支払いされた日以降の 料金とあわせてご請求させていただきます。	
この払込用紙は 4月 1日までに有効期限内で ございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは 中部電力の担当営業所にお問い合わせください。	

中部電力株式会社 総経営所
TEL0120-985-342
(ご用件は受付センターで承ります。)

※本証により
集金することは
ありません。



振込金受領証

平成27年・1月分	金額
ご使用期間	消費税率相当額(再掲)
12月9日～1月12日	1,141円
ご依頼人氏名	
小林 正人 様	
お客さま番号	日程
3426348051630	08
お支払いが 2月12日のお支払期日を超えた場合は 延滞利息(年利10%)を、お支払いされた日以降の 料金とあわせてご請求させていただきます。	
この払込用紙は 3月 4日までに有効期限内で ございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは 中部電力の担当営業所にお問い合わせください。	

中部電力株式会社 総経営所
TEL0120-985-342
(ご用件は受付センターで承ります。)

※本証により
集金することは
ありません。

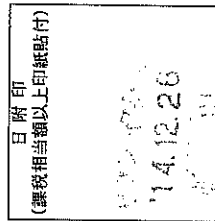


振込金受領証

平成26年12月分	金額
ご使用期間	消費税率相当額(再掲)
11月11日～12月8日	666円
ご依頼人氏名	
小林 正人 様	
お客さま番号	日程
3426348051630	08
お支払いが 1月8日のお支払期日を超えた場合は 延滞利息(年利10%)を、お支払いされた日以降の 料金とあわせてご請求させていただきます。	
この払込用紙は 1月28日までに有効期限内で ございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは 中部電力の担当営業所にお問い合わせください。	

中部電力株式会社 総経営所
TEL0120-985-342
(ご用件は受付センターで承ります。)

※本証により
集金することは
ありません。

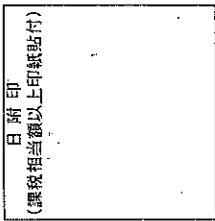


振込金受領証

平成26年11月分	金額
ご使用期間	消費税率相当額(再掲)
10月9日～11月10日	654円
ご依頼人氏名	
小林 正人 様	
お客さま番号	日程
3426348051630	08
お支払いが 12月11日のお支払期日を超えた場合は 延滞利息(年利10%)を、お支払いされた日以降の 料金とあわせてご請求させていただきます。	
この払込用紙は 1月 5日までに有効期限内で ございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは 中部電力の担当営業所にお問い合わせください。	

中部電力株式会社 総経営所
TEL0120-985-342
(ご用件は受付センターで承ります。)

※本証により
集金することは
ありません。

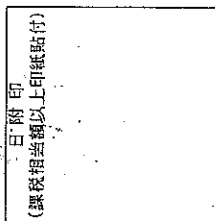


振込金受領証

平成26年10月分	金額
ご使用期間	消費税率相当額(再掲)
9月9日～10月8日	621円
ご依頼人氏名	
小林 正人 様	
お客さま番号	日程
3426348051630	08
お支払いが 11月10日のお支払期日を超えた場合は 延滞利息(年利10%)を、お支払いされた日以降の 料金とあわせてご請求させていただきます。	
この払込用紙は 12月 1日までに有効期限内で ございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは 中部電力の担当営業所にお問い合わせください。	

中部電力株式会社 総経営所
TEL0120-985-342
(ご用件は受付センターで承ります。)

※本証により
集金することは
ありません。



振込金受領証

平成27年 3月分	金額
ご使用期間	消費税率相当額(再掲)
2月10日～3月9日	601円
ご依頼人氏名	
小林 正人 様	
お客さま番号	日程
3426348051630	08
お支払いが 4月 9日のお支払期日を超えた場合は 延滞利息(年利10%)を、お支払いされた日以降の 料金とあわせてご請求させていただきます。	
この払込用紙は 4月30日までに有効期限内で ございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは 中部電力の担当営業所にお問い合わせください。	

中部電力株式会社 総経営所
TEL0120-985-342
(ご用件は受付センターで承ります。)

※本証により
集金することは
ありません。



23100105

事 務 費

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 04 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 電話料金4月分	10,013 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	10,013	×	50%	= 5,006 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 05 月 29 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 電話料金5月分	4,261 円			
	用途2 電話料金5月分	10,989 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	15,250	×	50%	= 7,625 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 06 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 電話料金6月分				14,499 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	14,499	×	50%	= 7,249 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100109

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 07 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 電話料金7月分	4,320 円			
	用途2 電話料金7月分	22,892 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	27,212	×	50%	= 13,606 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 08 月 29 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 電話料金8月分	19,973 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	19,973	×	50%	= 9,986 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

23100111

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 09 月 30 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 電話料金9月分	4,320 円			
	用途2 電話料金9月分	22,742 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	27,062	×	50%	= 13,531 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 10 月 27 日			
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務費	支出科目 通信運搬費		
使途用途	用途1 電話料金10月分			18,803 円
	用途2			0 円
	用途3			0 円
	用途4			0 円
	用途5			0 円
支出金額	使途用途合計	18,803	× 50% =	9,401 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分			

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 12 月 03 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 電話料金11月分				4,320 円
	用途2 電話料金11月分				21,063 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	25,383	×	50%	= 12,691 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 12 月 26 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 電話料金12月分	15,325 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	15,325	×	50%	= 7,662 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 01 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 電話料金1月分				17,413 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	17,413	×	50%	= 8,706 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 02 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 電話料金2月分				14,261 円
	用途2				0 円
	用途3				0 円
	用途4				0 円
	用途5				0 円
支出金額	使途用途合計	14,261	×	50%	= 7,130 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 03 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 事務費	支出科目 通信運搬費			
使途用途	用途1 電話料金3月分	16,351 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	16,351	×	50%	= 8,175 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

電話料金等払込受領証

コムご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 5090-0692-54086	2014年 7月ご請求分	金額(円) ¥4,320-	受取人 NTTファイナンス株式会社	お問合せ先 (無料) 0800-3332000	領 取 日 附 印 14.7.28	取入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様
-------------------	--------------------------	--------------	------------------	----------------------	----------------------------	----------------------	----------------------------

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 4403-0540-38336	2014年 7月ご請求分	金額(円) ¥22,892-	受取人 NTTファイナンス株式会社	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	領 取 日 附 印 14.7.28	取入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様
-------------------	--------------------------	--------------	-------------------	----------------------	----------------------------	----------------------	----------------------------

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 4403-0540-38336	2014年 6月ご請求分	金額(円) ¥14,499-	受取人 NTTファイナンス株式会社	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	領 取 日 附 印 14.6.27	取入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様
-------------------	--------------------------	--------------	-------------------	----------------------	----------------------------	----------------------	----------------------------

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 4403-0540-38336	2014年 5月ご請求分	金額(円) ¥10,989-	受取人 NTTファイナンス株式会社	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	領 取 日 附 印 14.5.21	取入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様
-------------------	--------------------------	--------------	-------------------	----------------------	----------------------------	----------------------	----------------------------

電話料金等払込受領証

コムご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 5090-0692-54086	2014年 5月ご請求分	金額(円) ¥4,261-	受取人 NTTファイナンス株式会社	お問合せ先 (無料) 0800-3332000	領 取 日 附 印 14.5.2	取入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様
-------------------	--------------------------	--------------	------------------	----------------------	----------------------------	---------------------	----------------------------

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 4403-0540-38336	2014年 4月ご請求分	金額(円) ¥10,013-	受取人 NTTファイナンス株式会社	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	領 取 日 附 印 14.4.28	取入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様
-------------------	--------------------------	--------------	-------------------	----------------------	----------------------------	----------------------	----------------------------

23100119

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 4403-0540-38336	金額(円) ¥15,325-	受取人 NTTファイナンス株式会社
2014年12月ご請求分	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	収入印紙貼付欄 14,000	

(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 4403-0540-38336	金額(円) ¥21,063-	受取人 NTTファイナンス株式会社
2014年11月ご請求分	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	収入印紙貼付欄	

(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

コムご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 5090-0692-54086	金額(円) ¥4,320-	受取人 NTTファイナンス株式会社
2014年11月ご請求分	お問合せ先 (無料) 0800-3332000	収入印紙貼付欄 14	

(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 4403-0540-38336	金額(円) ¥18,803-	受取人 NTTファイナンス株式会社
2014年10月ご請求分	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	収入印紙貼付欄	

(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

コムご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 5090-0692-54086	金額(円) ¥4,320-	受取人 NTTファイナンス株式会社
2014年 9月ご請求分	お問合せ先 (無料) 0800-3332000	収入印紙貼付欄 5,000	

(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 4403-0540-38336	金額(円) ¥22,742-	受取人 NTTファイナンス株式会社
2014年 9月ご請求分	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	収入印紙貼付欄 14,930	

(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 4403-0540-38336	金額(円) ¥19,973-	受取人 NTTファイナンス株式会社
2014年 8月ご請求分	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	収入印紙貼付欄 14,829	

(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 4403-0540-38336	金額(円) ¥14,261-	受取人 NTTファイナンス株式会社
2015年 2月ご請求分	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	収入印紙貼付欄 15,200	

(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 4403-0540-38336	金額(円) ¥17,413-	受取人 NTTファイナンス株式会社
2015年 1月ご請求分	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	収入印紙貼付欄 15,120	

(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名 小林 正人 様	お客様番号 4403-0540-38336	金額(円) ¥16,351-	受取人 NTTファイナンス株式会社
2015年 3月ご請求分	お問合せ先 (無料) 0800-3335550	収入印紙貼付欄 15,300	

(金融機関・CVS用)→お客様

23100120

人 件 費

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 04 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費			
使途用途	用途1 事務員アルバイト料	67,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	67,000	×	50%	= 33,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 05 月 29 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費			
使途用途	用途1 事務員アルバイト料	67,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	67,000	×	50%	= 33,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 06 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費			
使途用途	用途1 事務員アルバイト料	67,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	67,000	×	50%	= 33,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 07 月 28 日			
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費		
使途用途	用途1 事務員アルバイト料			67,000 円
	用途2			0 円
	用途3			0 円
	用途4			0 円
	用途5			0 円
支出金額	使途用途合計	67,000	× 50% =	33,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分			

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 08 月 29 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費			
使途用途	用途1 事務員アルバイト料	67,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	67,000	×	50%	= 33,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 09 月 30 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費			
使途用途	用途1 事務員アルバイト料	67,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	67,000	×	50%	= 33,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 10 月 28 日				
使途項目 (及び 支出科目)	使途項目	支出科目			
	人件費	人件費			
使途用途	用途1	事務員アルバイト料		67,000	円
	用途2			0	円
	用途3			0	円
	用途4			0	円
	用途5			0	円
支出金額	使途用途合計	67,000	×	50%	= 33,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 12 月 02 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費			
使途用途	用途1 事務員アルバイト料(11月分)	67,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	67,000	×	50%	= 33,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 26 年 12 月 29 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費			
使途用途	用途1 事務員アルバイト代	67,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	67,000	×	50%	= 33,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 01 月 30 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費			
使途用途	用途1 事務員アルバイト代	67,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	67,000	×	50%	= 33,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 02 月 28 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費			
使途用途	用途1 事務員アルバイト代	67,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	67,000	×	50%	= 33,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

政務活動費

個人分

日付	平成 27 年 03 月 27 日				
使途項目 及び 支出科目	使途項目 人件費	支出科目 人件費			
使途用途	用途1 事務員アルバイト代	67,000 円			
	用途2	0 円			
	用途3	0 円			
	用途4	0 円			
	用途5	0 円			
支出金額	使途用途合計	67,000	×	50%	= 33,500 円
根拠	自民党鈴鹿第二支部との按分				

領 収 証 小林正人事務所 様 No. _____

金 額									
			4	6	7	0	0	0	-

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

但 TUBIT 代として

平成26年 6 月 27 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

GR1614

領 収 証 小林正人事務所 様 No. _____

金 額									
			4	6	7	0	0	0	-

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

但 TUBIT 代として

平成26年 5 月 27 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

GR1614

領 収 証 小林正人事務所 様 No. _____

金 額									
			4	6	7	0	0	0	-

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

但 TUBIT 代として

平成26年 4 月 28 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

23100134

GR1614

領 収 証

小林正人事務所

様

No. _____

金 額

4 6 7 0 0 0 -

但 引当金代として

内 訳

現 金

平成26年 9 月 30 日 上記正に領収いたしました

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

収入印紙

GR1614

領 収 証

小林正人事務所

様

No. _____

金 額

4 6 7 0 0 0 -

但 引当金代として

内 訳

現 金

平成26年 8 月 29 日 上記正に領収いたしました

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

収入印紙

GR1614

領 収 証

小林正人事務所

様

No. _____

金 額

4 6 7 0 0 0 -

但 引当金代として

内 訳

現 金

平成26年 7 月 28 日 上記正に領収いたしました

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

収入印紙

23100135

GR1614

領 収 証

小林正人事務所

様

No. _____

金 額

467000-

内 訳

但し代金代り

現 金

平成26年12月27日 上記正に領収いたしました

収入印紙

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

GR1614

領 収 証

小林正人事務所

様

No. _____

金 額

467000-

内 訳

但し代金代り

現 金

平成26年12月27日 上記正に領収いたしました

収入印紙

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

GR1614

領 収 証

小林正人事務所

様

No. _____

金 額

467000-

内 訳

但し代金代り

現 金

平成26年10月28日 上記正に領収いたしました

収入印紙

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

23100136

GR1614

領 収 証

小村正人事務所 様

No. _____

金 額

¥ 6 7 0 0 0 -

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

但 謝金として引当金代として

平成27年 3 月 27 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

GR1614

領 収 証

様

No. _____

金 額

¥ 6 7 0 0 0

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

但 引当金代として

平成27年 2 月 28 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

GR1614

領 収 証

小村正人事務所 様

No. _____

金 額

¥ 6 7 0 0 0

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

但 引当金代として

平成27年 1 月 30 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

23100137

GR1614

(参考様式第4)

雇 用 契 約 書

氏 名	生年月日
現住所	
電話番号	緊急時の連絡先

下記条件にて契約と致します。

雇 用 期 間	平成26年4月1日 から平成27年3月31日
就 業 場 所	三重県鈴鹿市箕所町1240 小林 正人 事務所
職 務 内 容	事務全般、議員政務調査等に関する補助的業務。
就 業 時 間	1日5h / 1週4日 9:00~14:00 月、火、木、金
休 日	毎週、水曜、土曜、日曜日
給 与 (賃金)	月 給 67,000 (元) (時 給 円)
給 与 支 払	日締切 月末日支払
給与払込先	普通預金 銀行 支店 (口座番号) (名義)
上記契約期間満了をもって本契約を解消する。	

※契約書は2通作成し、双方が各1通を保管する。

平成26年4月1日

雇用者 氏名 小林 正人

被雇用者 氏名

23100138